

山梨市住民意向調査 報告書

令和2年11月

目次

1. 調査概要	1
① 調査の目的	1
② 調査時期	1
③ 調査対象	1
④ 調査方法	1
⑤ アンケート内容	1
⑥ 回収結果	2
2. 回答者の属性	3
① 性別	3
② 年齢	4
③ 居住地区	5
④ 居住年数	6
⑤ 職業	7
⑥ 通勤・通学先	7
3. 山梨市の主な施策に対する満足度、今後の重要度	8
4. 第2次山梨市まちづくり総合計画「中期計画」の指標等について	10
① 鉄道やバスなどの公共交通機関の満足度	10
② 老後の備えの不安	11
③ スポーツイベントや体育行事への参加状況	12
④ かかりつけ医について	13
⑤ 商品やサービスの購入時の日ごろからトラブル回避を心がけている市民の割合	14
⑥ 65歳以上で日ごろ、食料品や日用品の買い物に不便を感じている人の割合	15
⑦ 65歳以上で生きがい、やりがいを感じる人の割合	15
⑧ 65歳以上で訪問診療を受けている人の割合	16
⑨ 今後の住まいに対する考え	16
5. 防災について	17
① 災害発生時の避難場所の認識	17
② 災害に強いまちづくりを推進するための取り組み	17
③ 災害に備えた食料・非常用持ち出し品の備蓄	18
④ 自主防災組織の防災訓練や講習会への参加状況	18
⑤ 避難場所の確認	19
6. 子育て環境について	21
① 市の子育て支援体制に対する満足度	21
② 学校環境に対する親の満足度	22
7. 一般廃棄物について	23
① リサイクルステーションの利用度	23
② 分別品目の認知度	23
③ リサイクルステーションを利用しない理由	24
④ ストックヤードの認知度	24
⑤ 燃えるごみ削減に必要なこと	25
8. 男女共同参画について	25
9. 社会資本総合整備計画について	27

1 0. 介護保険事業計画について.....	28
① 認知症罹患後の生活について.....	28
② フレイルの予防方法について.....	28
1 1. 健康増進について	29
① 市が実施する健診の受診状況.....	29
② 健診を受診しない理由.....	29
1 2. 生涯学習について	30
1 3. 歴史文化について	31
1 4. アンケート調査票	32

1. 調査概要

① 調査の目的

山梨市の主な施策に対する、市民の満足度や必要度を把握し、住民のニーズに対応した施策を推進するための基礎資料とする。併せて、総合計画に示された指標についても確認する。

② 調査時期

アンケート期間：令和2年8月24日（月）～9月11日（金）

③ 調査対象

20歳以上の市民2,000人を対象とした。

標本抽出方法としては、市域を旧市町村3区域に分け、母集団の大きさに応じて住民基本台帳から層化無作為抽出を行った。

④ 調査方法

郵送配付・郵送回収方式

⑤ アンケート内容

大項目	小項目	対応設問	設問
回答者について	性別	問1	1
	年齢	問2	1
	住居地	問3	1
	山梨市内への居住年数	問4	1
	職業	問5	1
	通勤・通学先	問6	1
市の主な施策に対する満足度、今後の重要度	施策に対する満足度と今後の重要度の認識	問7	5 2
第2次山梨市まちづくり総合計画「中期計画」の指標等について	公共交通機関の満足度	問8	1
	老後の備えの不安	問9	1
	スポーツイベントや体育行事の参加状況	問10	1
	かかりつけ医	問11	1
	商品やサービスの購入時等の日ごろからのトラブル回避	問12	1
	65歳以上で日ごろ、食料品や日用品の買い物に不便を感じている人の割合	問13	1
	65歳以上で、生きがい、やりがいを感じる人の割合	問14	1
	65歳以上で訪問診療を受けている人の割合	問15	1
防災について	今後の住まい	問16	1
	災害発生時の避難場所の認識	問17	1
	災害に強いまちづくりを推進するための取り組み	問18	7
	災害に備えた食料・非常用持ち出し品の備蓄	問19	1
	自主防災組織の防災訓練や講習会の参加状況	問20	1
	災害発生時の避難場所の確認	問21	1
子育て環境について	気象情報・防災情報を得る手段	問22	1
	市の子育て支援体制に対する満足度	問23	1
一般廃棄物処理について	学校環境に対する親の満足度	問24	1
	リサイクルステーションの利用度	問25	1
	分別品目の認知度	問26	1
	リサイクルステーションを利用しない理由	問27	1
男女共同参画について	ストックヤードの認知度	問28	1
	燃えるごみ削減に必要なこと	問29	1
社会資本総合整備について	男女共同参画	問30	8
	山梨市駅南側に在住している人の山梨市駅の利用満足度	問31	1

介護保険について	認知症罹患後の生活	問32	1
	フレイルの予防方法の認知度	問33	1
健康増進、特定健診等について	市で行う健診の受診状況	問34	1
	市の検診を受診しない理由	問35	1
生涯学習について	この1年に「生涯学習活動」を行った人の割合と目的	問36	1
歴史文化について	地域の歴史文化に関するイベント等への参加状況	問37	1
自由記述	コロナウイルス感染症の拡大に伴い市に求めること	問38	1
	まちづくりや行政運営に関する意見や要望	問39	1

⑥ 回収結果

送付数：2,000

有効回収数：765

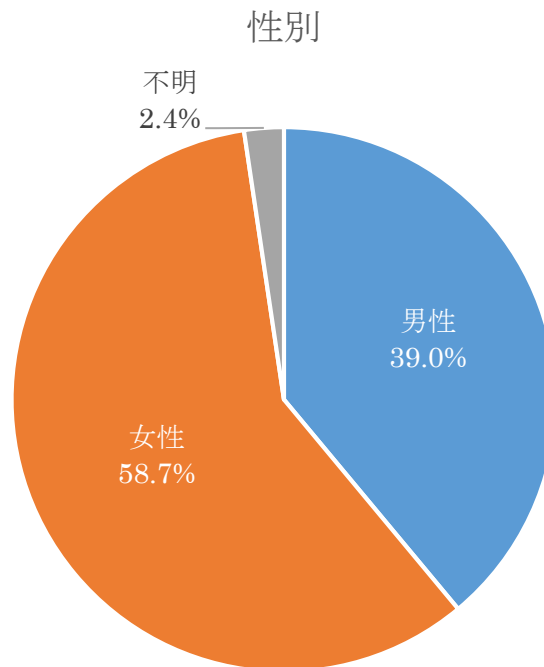
有効回収率：38.3%

※ 各回答項目の構成比は、小数点第二位を四捨五入しているため、各項目の合計が100%にならない場合もある。

2. 回答者の属性

① 性別

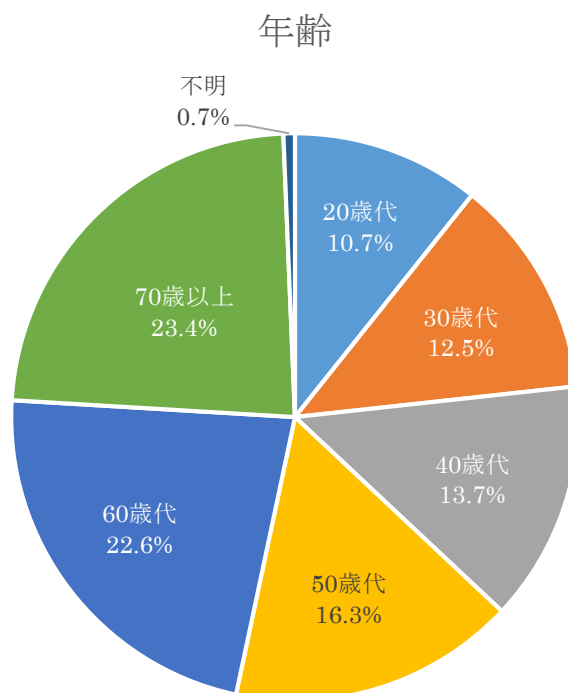
今回のアンケート調査で回答が得られた人のうち、「男性」は39.0%、「女性」は58.7%であった。



カテゴリ	件	%
男性	298	39.0%
女性	493	58.7%
不明	9	2.4%
計	765	100.0%

② 年齢

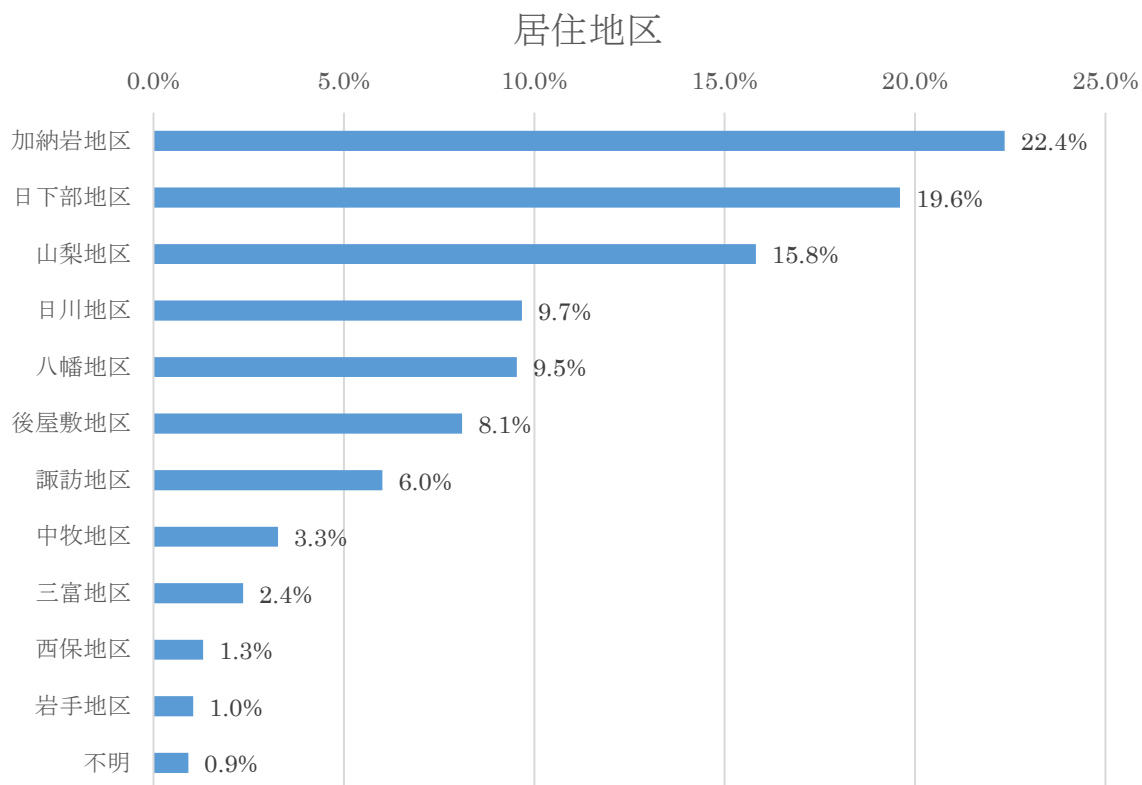
今回のアンケート調査に回答した市民の年齢構成は、「70歳代」(23.4%)が最も多く、以下「60歳以上」(22.6%)、「50歳代」(16.3%)、「40歳代」(13.7%)と続いた。一方、「20歳代」(10.7%)は最も低い割合であった。



カテゴリ	件	%
20歳代	82	10.7%
30歳代	96	12.5%
40歳代	105	13.7%
50歳代	125	16.3%
60歳代	173	22.6%
70歳以上	179	23.4%
不明	5	0.7%
計	765	100.0%

③ 居住地区

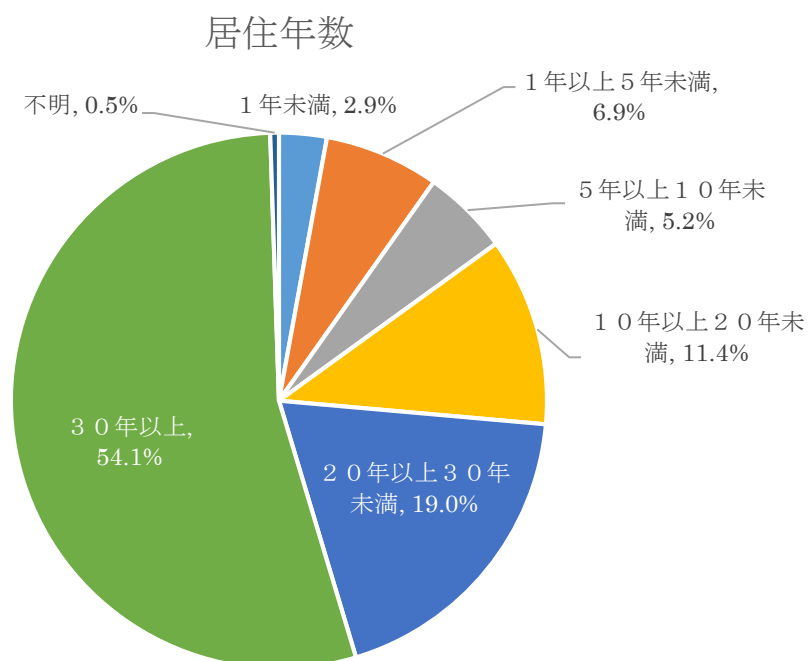
今回のアンケート調査に回答した市民の居住地の割合は、「加納岩地区」(22.4%) 最も多く、以下「日下部地区」(19.6%)、「山梨地区」(15.8%)、「日川地区」(9.7%)、「八幡地区」(9.5%)と続いた。



カテゴリ	件	%
加納岩地区	171	22.4%
日下部地区	150	19.6%
山梨地区	121	15.8%
日川地区	74	9.7%
八幡地区	73	9.5%
後屋敷地区	62	8.1%
諏訪地区	46	6.0%
中牧地区	25	3.3%
三富地区	18	2.4%
西保地区	10	1.3%
岩手地区	8	1.0%
不明	7	0.9%
計	765	100.0%

④ 居住年数

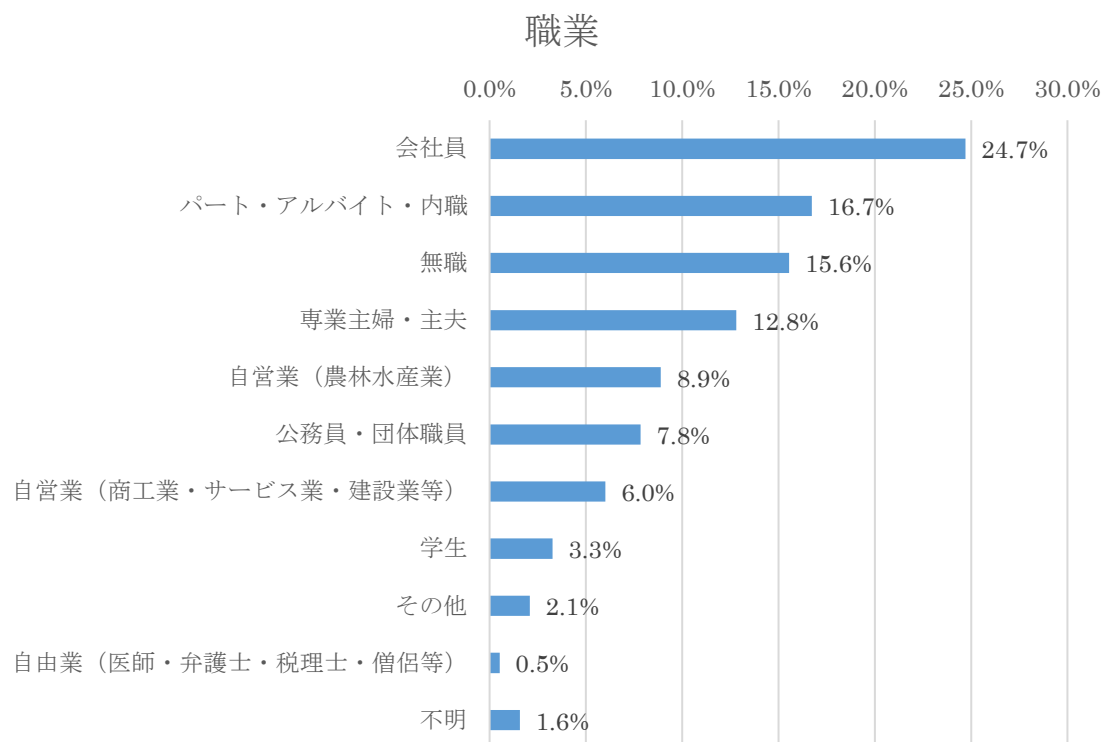
今回のアンケート調査に回答者した市民の本市への居住年数は、「30年以上」(54.1%)が最も多かった。以下「20年以上30年未満」(19.0%)、「10年以上20年未満」(11.4%)と続いた。居住年数が10年以上の回答者が84.4%を占めている。



カテゴリ	件	%
1年未満	22	2.9%
1年以上5年未満	53	6.9%
5年以上10年未満	40	5.2%
10年以上20年未満	87	11.4%
20年以上30年未満	145	19.0%
30年以上	414	54.1%
不明	4	0.5%
計	765	100.0%

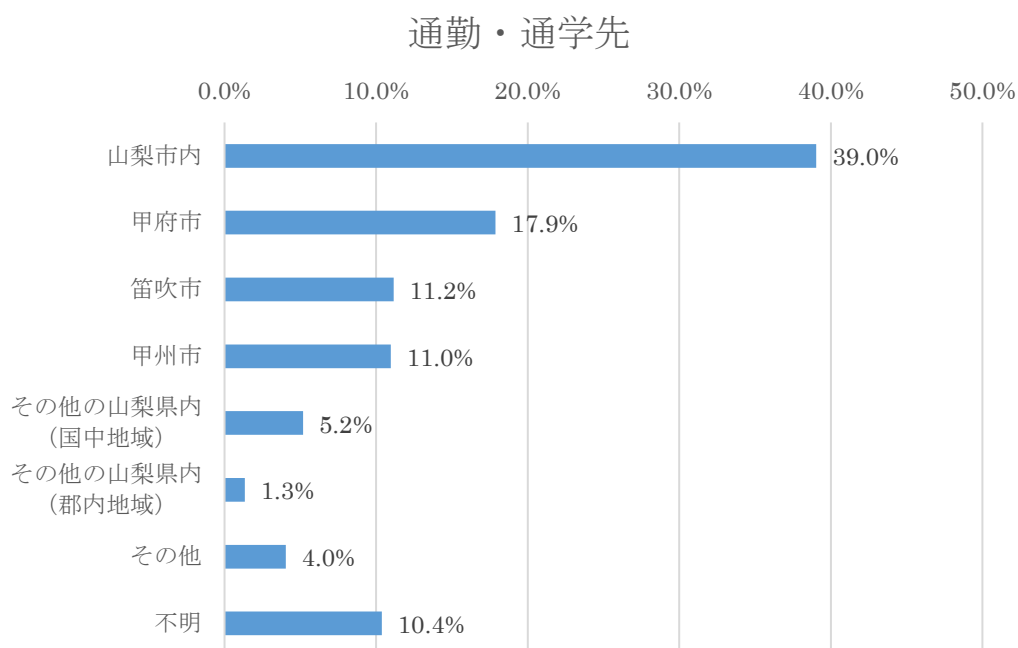
⑤ 職業

今回のアンケート調査に回答した市民の職業は、「会社員」(19.0%)が最も多く、以下、「無職」(16.8%)、「パート・アルバイト・内職」(15.4%)、「自営業(農林水産業)」(14.6%)、「専業主婦・主夫」(12.0%)、「公務員・団体職員」(9.1%)、「自営業(商工業・サービス業・建設業等)」(6.0%)と続いた。



⑥ 通勤・通学先

今回のアンケート調査に回答した市民の通勤・通学先は、「山梨市内」(39.0%)が最も多く、以下「甲府市」が17.9%、「笛吹市」が11.2%、「甲州市」が11.0%と続いた。

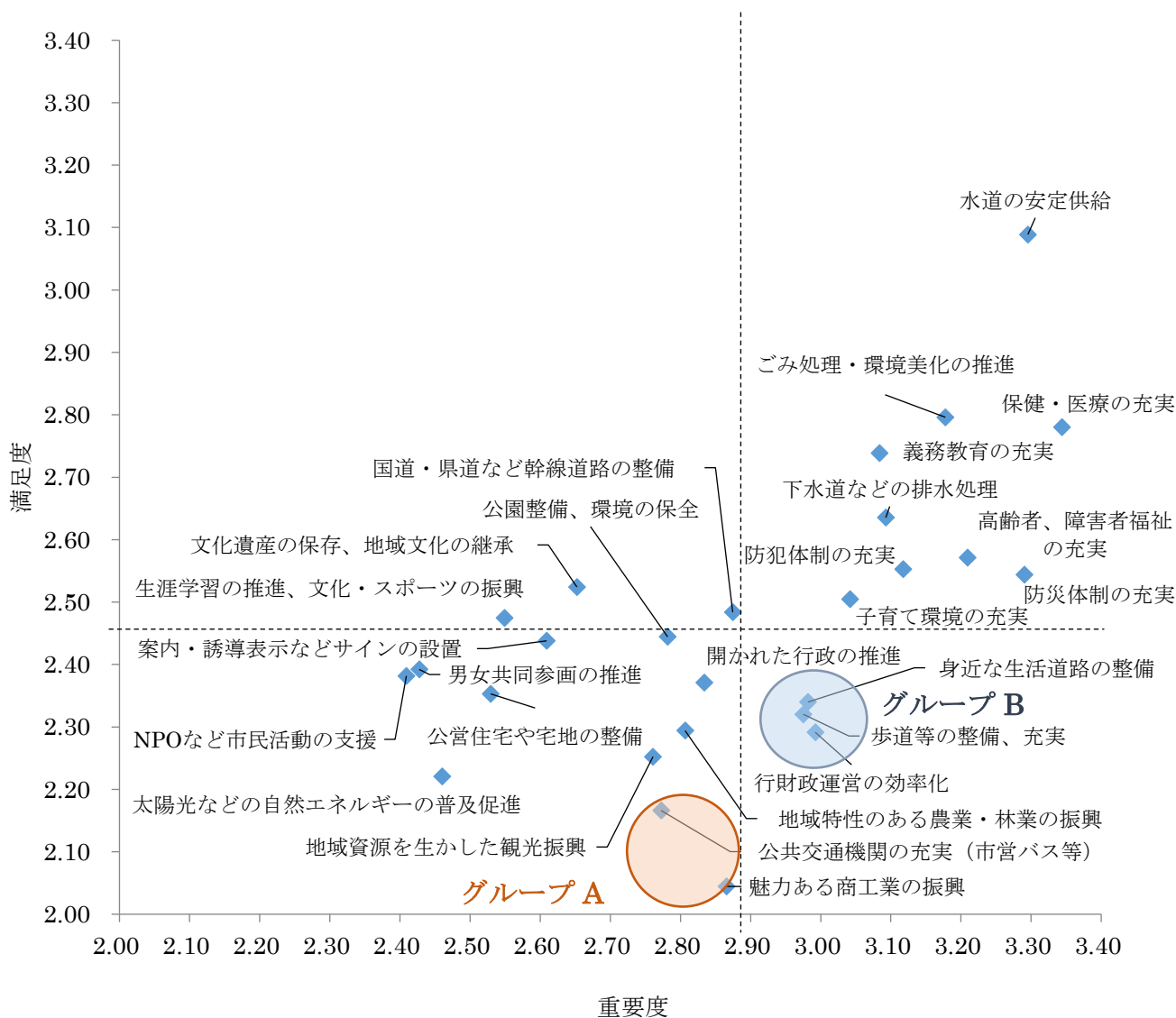


3. 山梨市の主な施策に対する満足度、今後の重要度

市が実施する施策にどの程度満足しているのかということと、今後の各施策をどの程度重要であると考えているのかを、満足度と重要度としてたずねた。

満足度については、「満足している」、「やや満足している」、「やや不満である」、「不満である」の4段階、重要度については、「きわめて重要である」、「かなり重要である」、「まあ重要である」、「あまり重要ではない」の4段階でたずねた。

集計に当たっては、満足度、重要度が高い選択肢から各々4点、3点、2点、1点を割り振り、各施策について回答者の平均点を算出した。この結果について、重要度を横軸に、満足度を縦軸にとり、散布図形式で示した。なお、図中に示した点線は、満足度、重要度の全体の平均値を表している。



グループ A は満足度が特に低くなっているものであり、以下の施策である。

施策	満足度の点数
魅力ある商工業の振興	2.04
公共交通機関の充実(市営バス等)	2.17

グループ B は重要度の認識は高いが、満足度がやや低くなっているものであり、以下の施策である。

施策	満足度の点数	重要度の点数
行財政運営の効率化	2.29	2.99
歩道等の整備、充実	2.32	2.98
身近な生活道路の整備	2.34	2.98

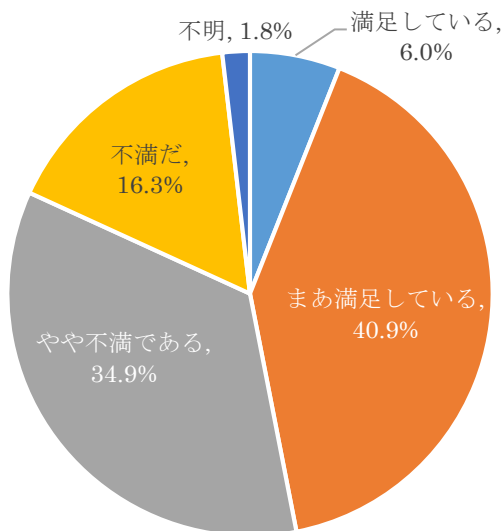
	カテゴリ	満足度	重要度
1	保健・医療の充実	2.78	3.34
2	防災体制の充実	2.54	3.29
3	子育て環境の充実	2.50	3.04
4	水道の安定供給	3.09	3.30
5	高齢者、障害者福祉の充実	2.57	3.21
6	防犯体制の充実	2.55	3.12
7	義務教育の充実	2.74	3.08
8	ごみ処理・環境美化の推進	2.80	3.18
9	下水道などの排水処理	2.64	3.09
10	歩道等の整備、充実	2.32	2.98
11	身近な生活道路の整備	2.34	2.98
12	行財政運営の効率化	2.29	2.99
13	国道・県道など幹線道路の整備	2.48	2.87
14	開かれた行政の推進	2.37	2.83
15	魅力ある商工業の振興	2.04	2.87
16	公共交通機関の充実(市営バス等)	2.17	2.77
17	地域資源を生かした観光振興	2.25	2.76
18	地域特性のある農業・林業の振興	2.29	2.81
19	案内・誘導表示などサインの設置	2.44	2.61
20	公園整備、環境の保全	2.44	2.78
21	文化遺産の保存、地域文化の継承	2.52	2.65
22	公営住宅や宅地の整備	2.35	2.53
23	生涯学習の推進、文化・スポーツの振興	2.47	2.55
24	NPO など市民活動の支援	2.38	2.41
25	男女共同参画の推進	2.39	2.43
26	太陽光などの自然エネルギーの普及促進	2.22	2.46

4. 第2次山梨市まちづくり総合計画「中期計画」の指標等について

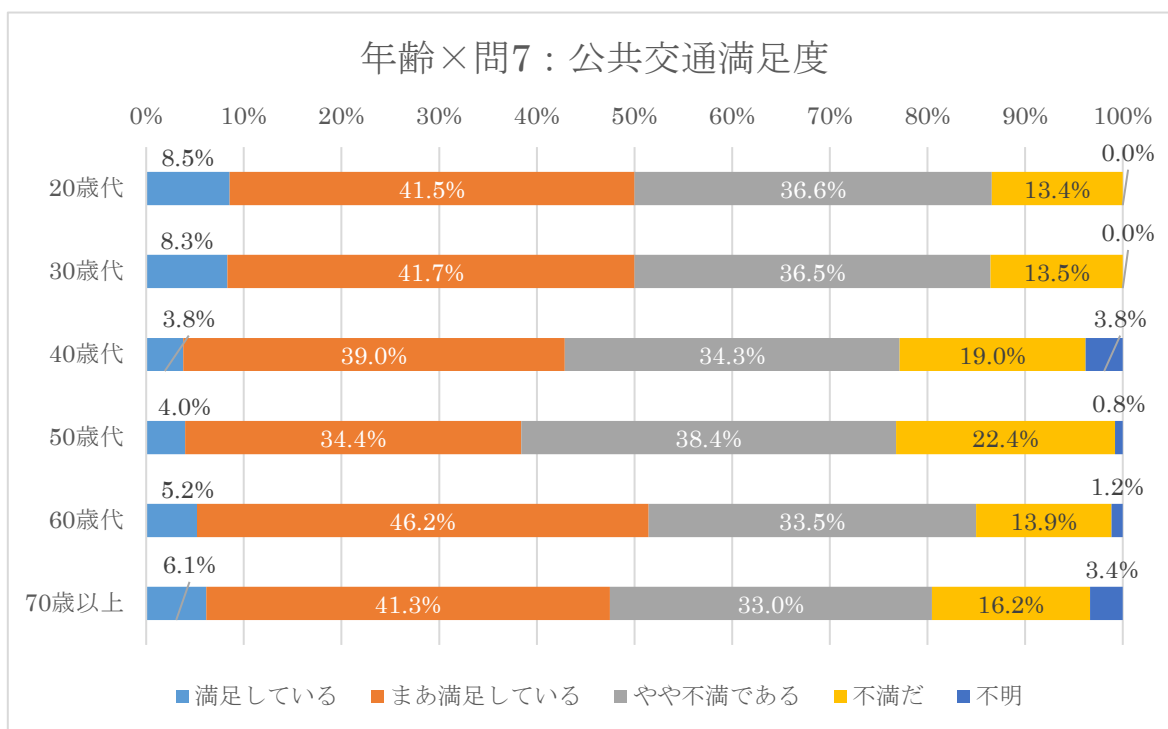
① 鉄道やバスなどの公共交通機関の満足度

鉄道やバスなどの公共交通機関にどの程度満足しているかを、「満足している」、「やや満足している」、「やや不満である」、「不満である」の4段階でたずねた。「満足している」が6.0%、「まあ満足している」が40.9%、「やや不満である」が34.9%、「不満だ」が16.3%という結果だった。

問7：公共交通機関の満足度

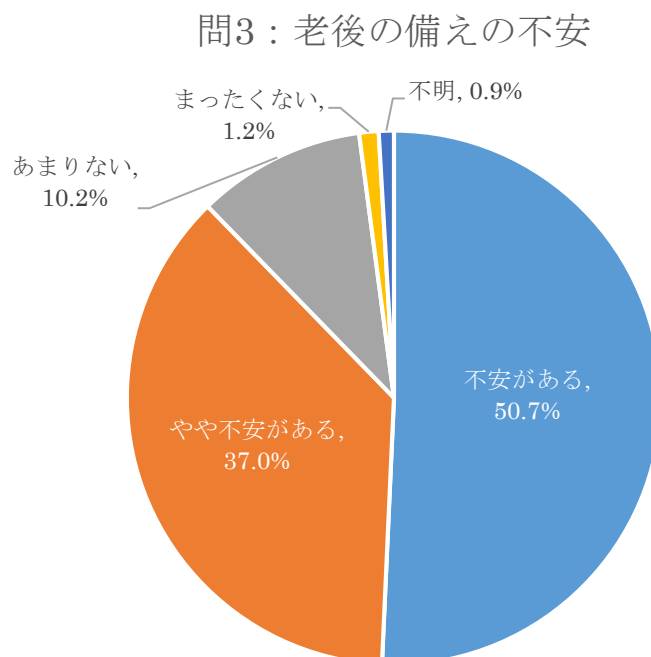


年齢別にみると、「満足している」、「まあ満足している」の合計の割合が一番高かったのは60歳以上の人（51.45%）であった。

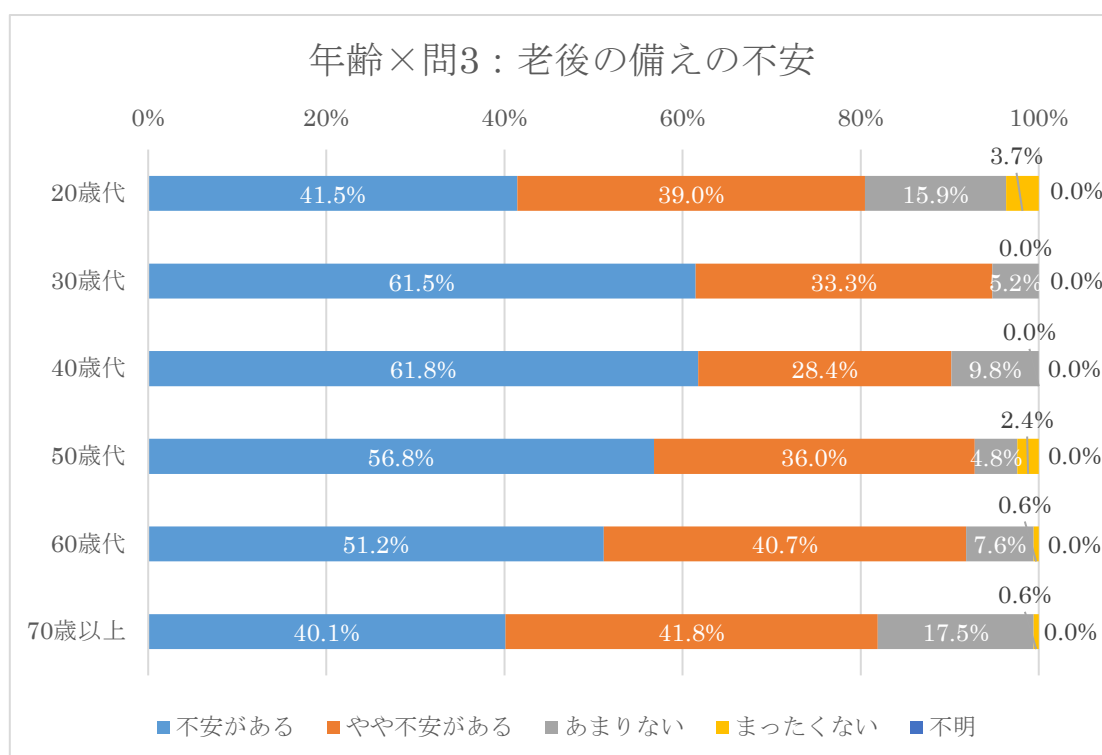


② 老後の備えの不安

老後の備えの不安についてたずねたところ、「不安がある」が50.7%で最も多かった。以下、「やや不安がある」(37.0%)、「あまりない」(10.2%)、「まったくない」(1.2%)と続いた。



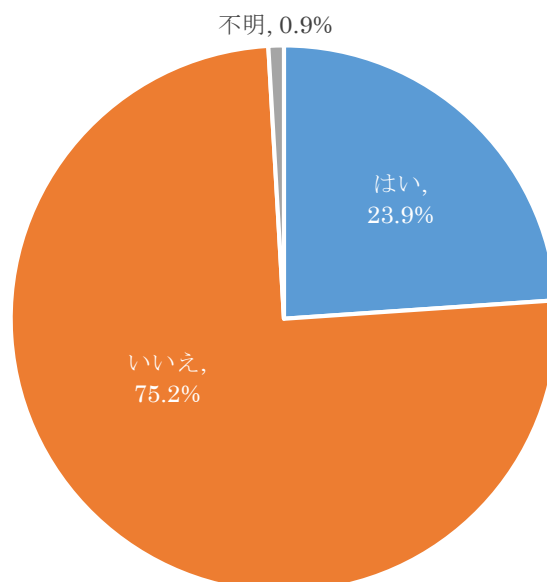
年齢別で見ると、「不安がある」と答えた人の割合が最も高かったのは40歳代(61.76%)であった。次に、30歳代も61.34%と高い割合だった。一方、最も低かったのは70歳以上(40.11%)であった。



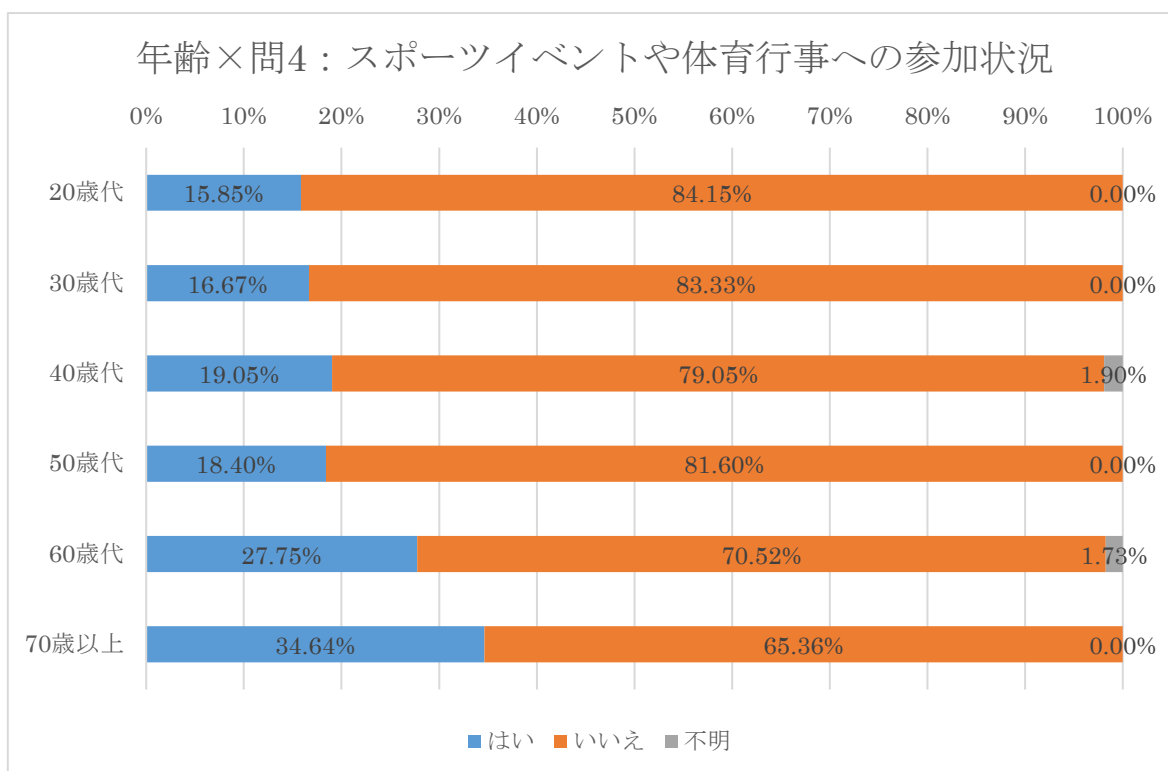
③ スポーツイベントや体育行事への参加状況

スポーツイベントや体育行事に参加しているかたずねたところ、「いいえ」が75.2%と最も高かった。

問4：スポーツイベントや体育行事への参加状況



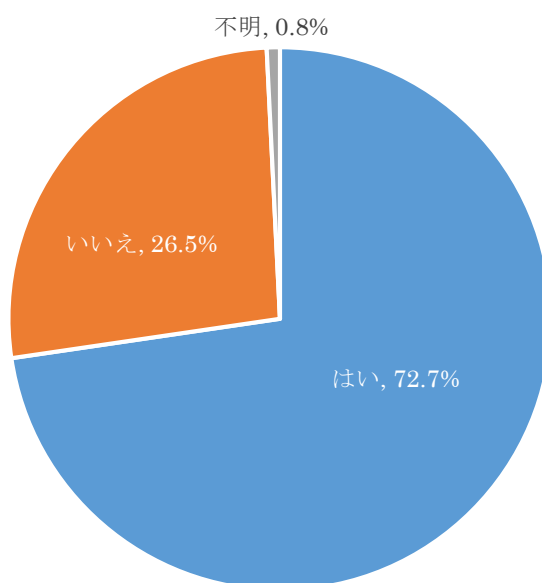
また、年齢別では70歳以上の参加割合が34.64%と一番多かったが、20歳代の参加割合が15.85%と少ないことが分かった。



④ かかりつけ医について

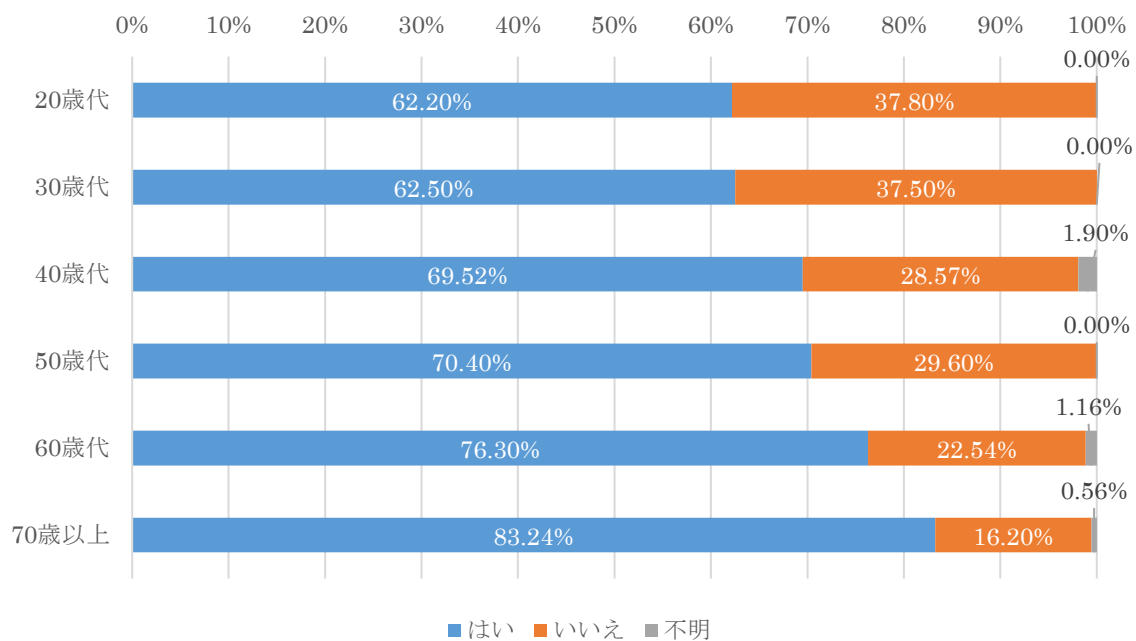
かかりつけ医を決めているかたずねたところ、「はい」が72.7%、「いいえ」が26.5%であった。

問11：かかりつけ医を決めているか



年齢別では、70歳以上でかかりつけ医を決めている人が83.24%と最も高い割合だった。一方、20歳代でかかりつけ医を決めている人の割合が62.20%と最も少なかった。

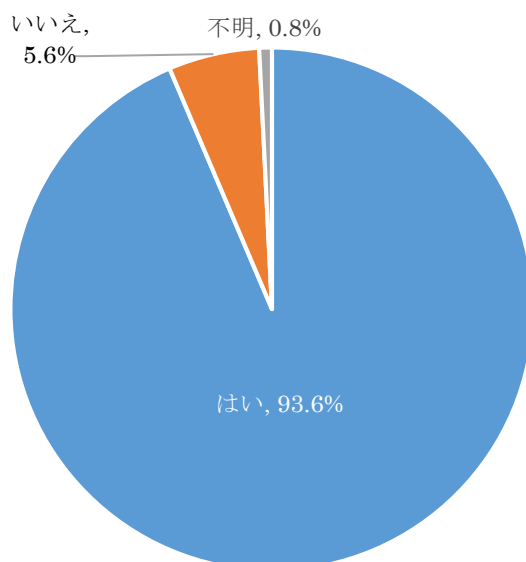
年齢×問11：かかりつけ医を決めているか



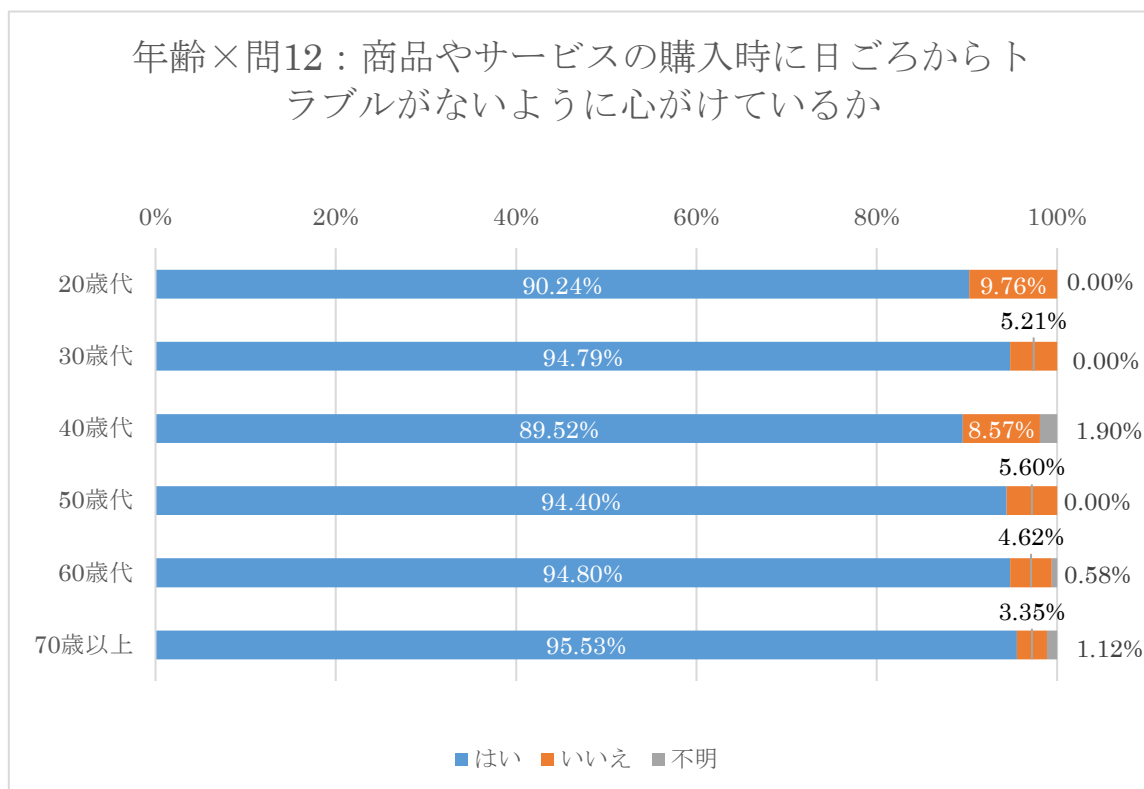
⑤ 商品やサービスの購入時の日ごろからトラブル回避を心がけている市民の割合

商品やサービスの購入時に日ごろからトラブルがないように心がけているかについては、「はい」が93.6%、「いいえ」が5.6%という結果であった。

問12：商品やサービスの購入時に日ごろからトラブルがないように心がけているか



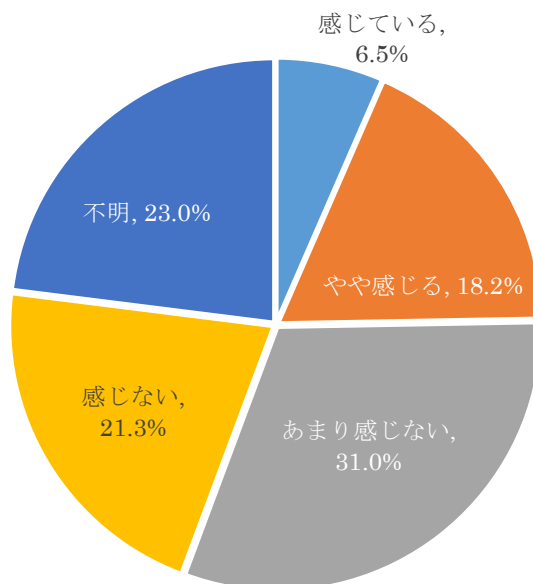
年齢別でみると、「はい」と答えた人の割合が一番高かったのは70歳以上の人（95.53%）だった。



⑥ 65歳以上で日ごろ、食料品や日用品の買い物に不便を感じている人の割合

「あまり感じない」(31.0%)が一番多かった。以下、「感じない」(21.3%)、「やや感じる」(18.2%)、「感じている」(6.5%)と続いた。

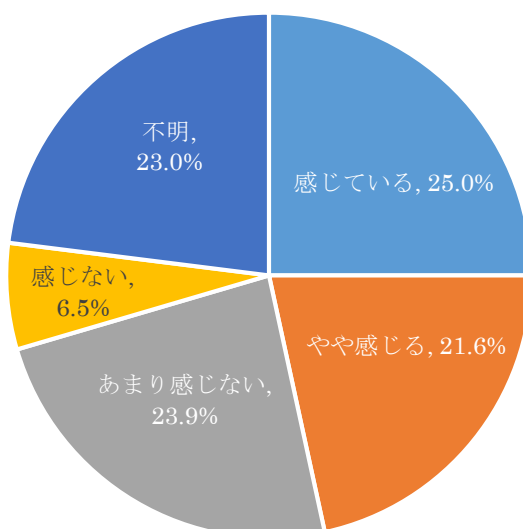
問13：食料品や日用品の買い物に不便を感じているか



⑦ 65歳以上で生きがい、やりがいを感じる人の割合

「感じている」(25.0%)、「やや感じる」(21.6%)の割合を合わせると46.6%となり、約半数の人が生きがいを感じているという結果になった。

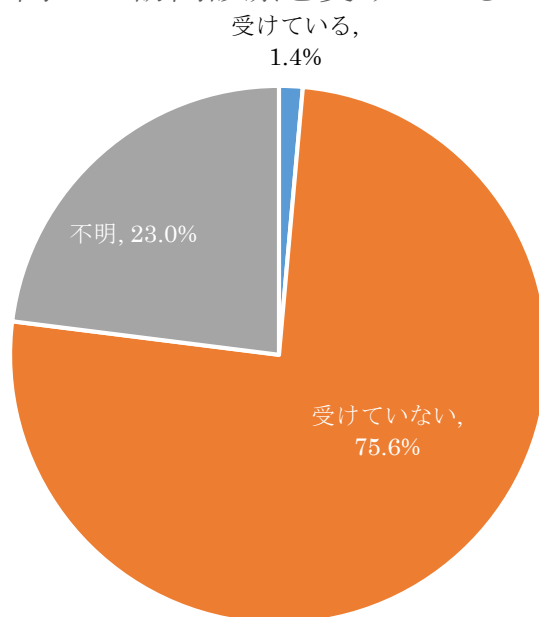
問14：生きがいを感じているか



⑧ 65歳以上で訪問診療を受けている人の割合

訪問診療を受けていない人が75.6%と高い結果になった。

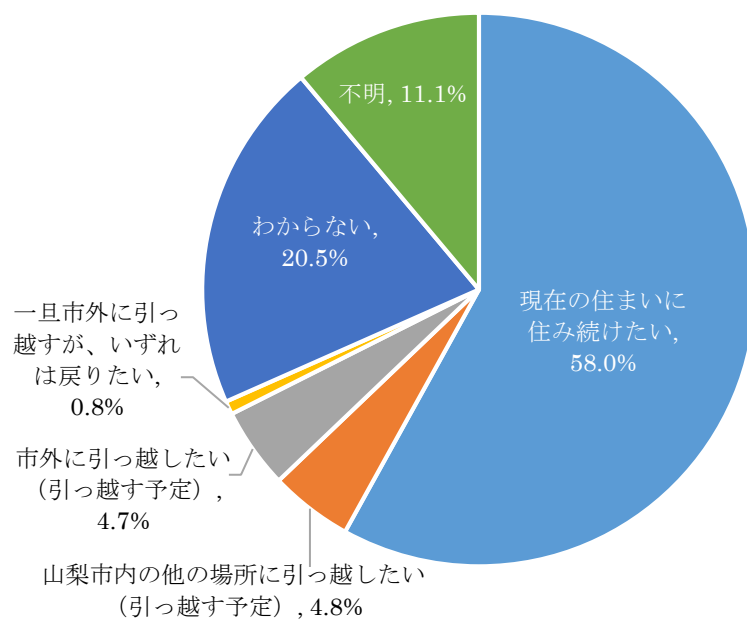
問15：訪問診療を受けているか



⑨ 今後の住まいに対する考え

「現在の住まいに住み続けたい」が58.0%と半数以上の人が市内に住み続けたいと考えているという結果になった。

問16：今後の住まいに対する考え

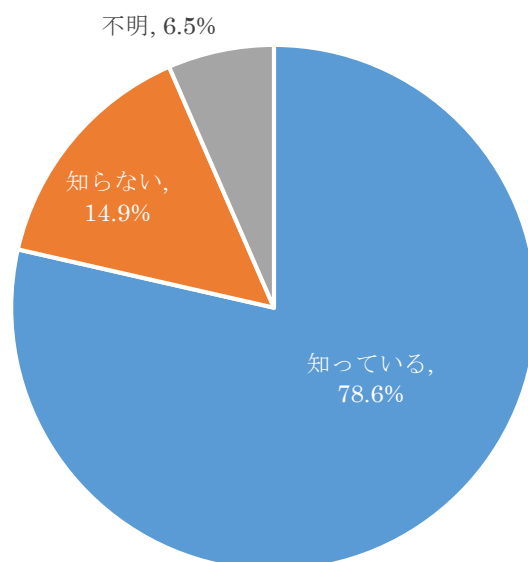


5. 防災について

① 災害発生時の避難場所の認識

「災害発生時の避難場所を知っているか」についてたずねたところ、「はい」(78.6%)、「いいえ」(14.9%)であった。

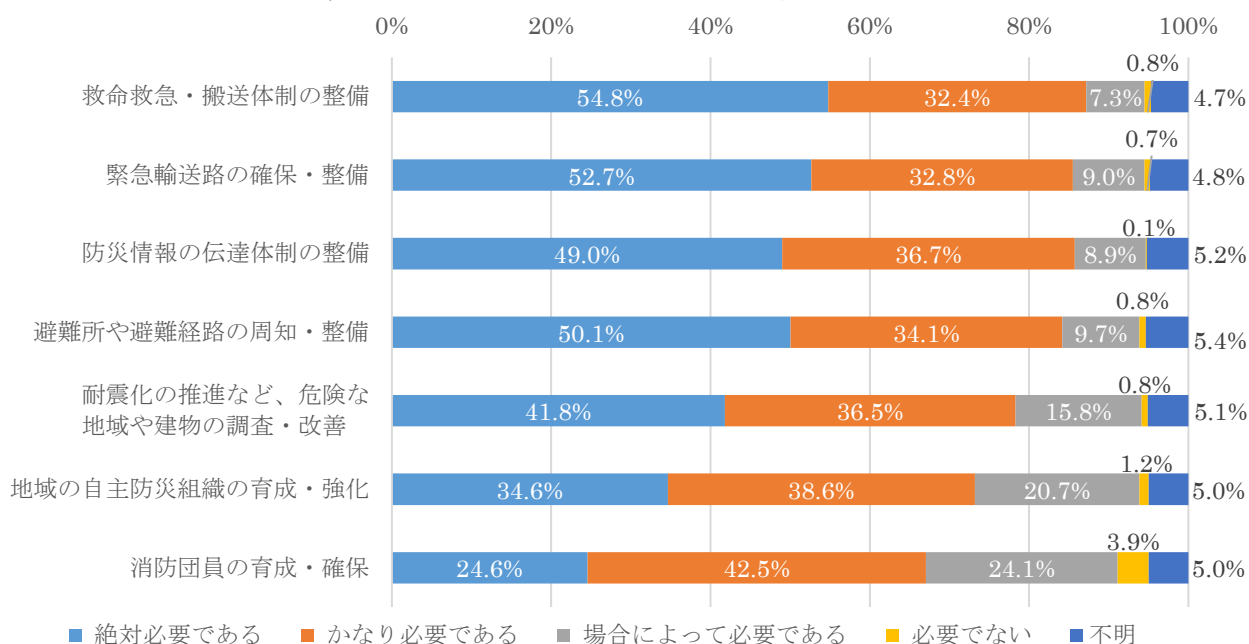
問17：避難場所を知っているか



② 災害に強いまちづくりを推進するための取り組み

「絶対必要である」、「かなり必要である」の合計の割合が最も高かったのは、「救命救急・輸送体制の整備」(87.2%)で、以下「緊急輸送路の確保・整備」(85.5%)、「防災情報の伝達体制の整備」(85.8%)と続いた。

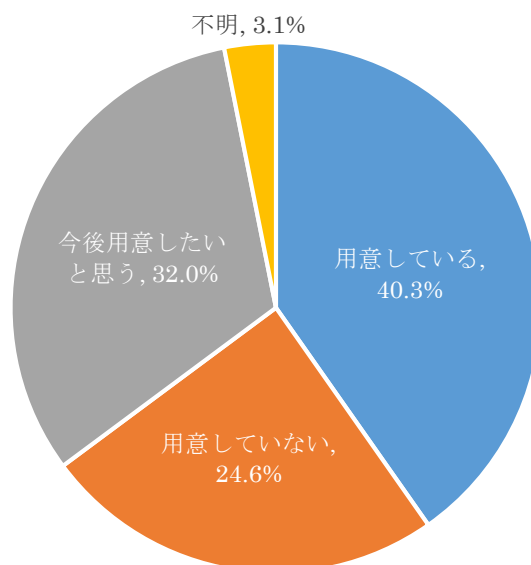
問18：災害に強いまちづくりを推進するための取組



③ 災害に備えた食料・非常用持ち出し品の備蓄

「用意している」(40.3%)が最も高く、以下「今後用意したいと思う」(32.0%)、「用意していない」(24.6%)と続いた。

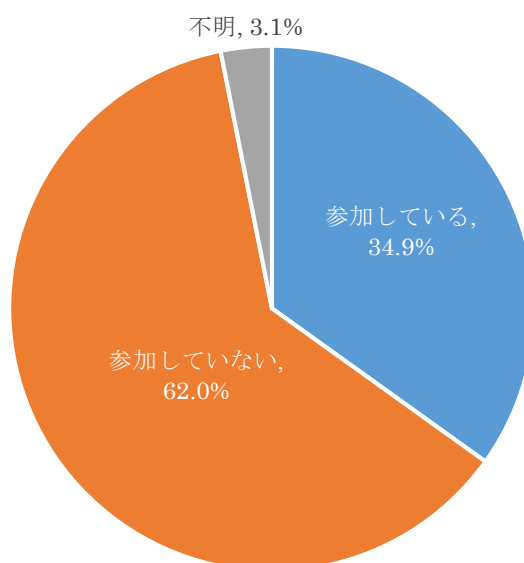
問19：食料や非常用持ち出し品の備蓄



④ 自主防災組織の防災訓練や講習会への参加状況

半数以上が「参加していない」(62.0%)となった。

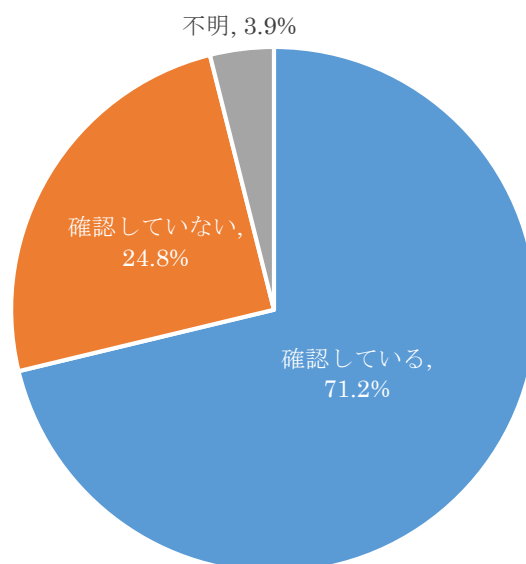
問20：自主防災組織の防災訓練や講習会への参加状況



⑤ 避難場所の確認

「市の指定避難所や安全な避難場所を確認しているか」についてたずねたところ、「確認している」(71.2%)、「確認していない」(24.8%)であった。

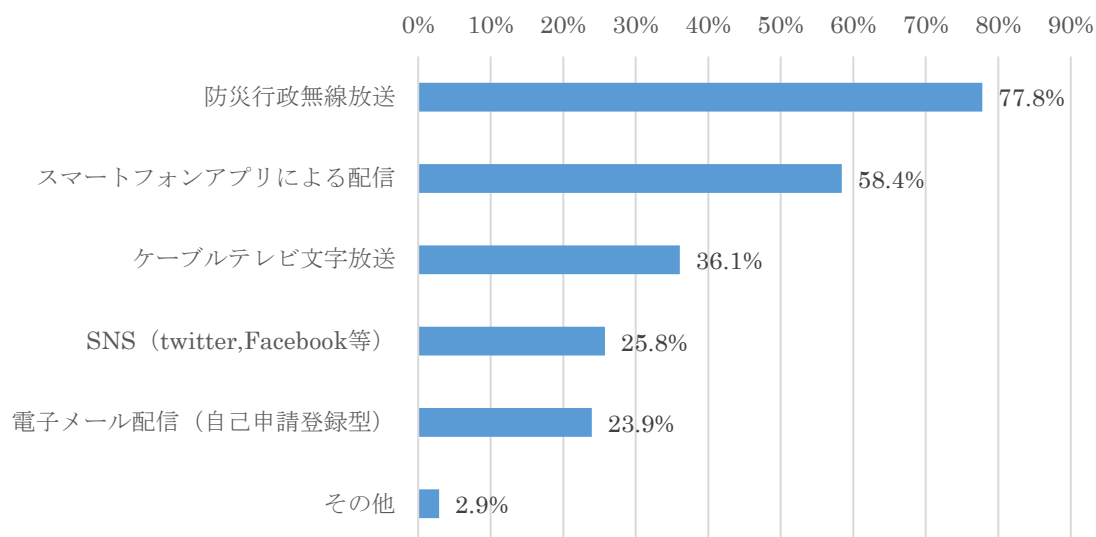
問21：市の指定避難所や安全な避難場所の確認



⑥ 気象情報・防災情報を得る手段

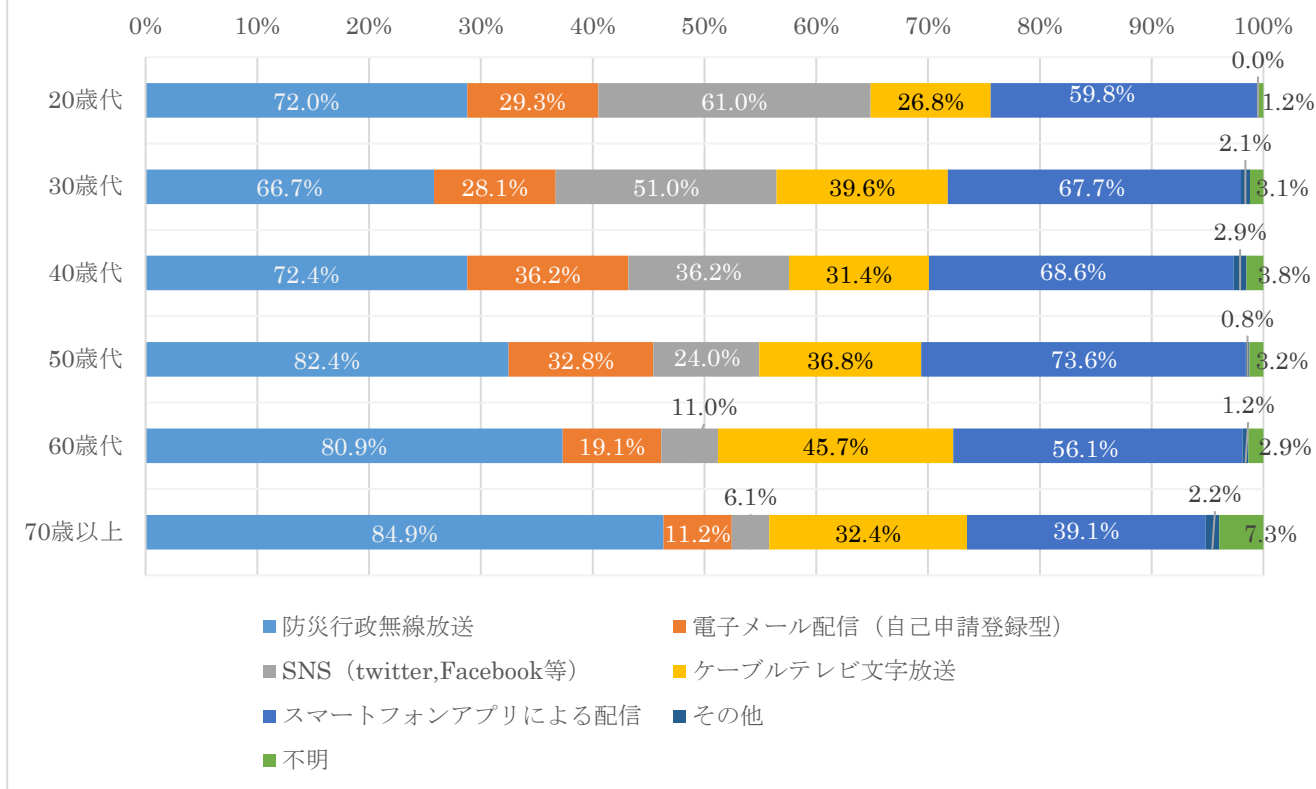
「防災行政無線放送」(66.20%)が最も高く、以下「ケーブルテレビ文字放送」(35.65%)、「電子メール配信(自己申請登録型)」(23.91%)の順に回答が多い結果となっている。

問22：気象情報・防災情報を得る手段



また、年齢別にみると「防災行政無線放送」を手段にしている人の割合は、年齢が高くなるにつれ上がる傾向にある。一方、「ツイッター」は20歳代での割合が60.98%と高かった。

年齢×問22：気象情報・防災情報を得る手段

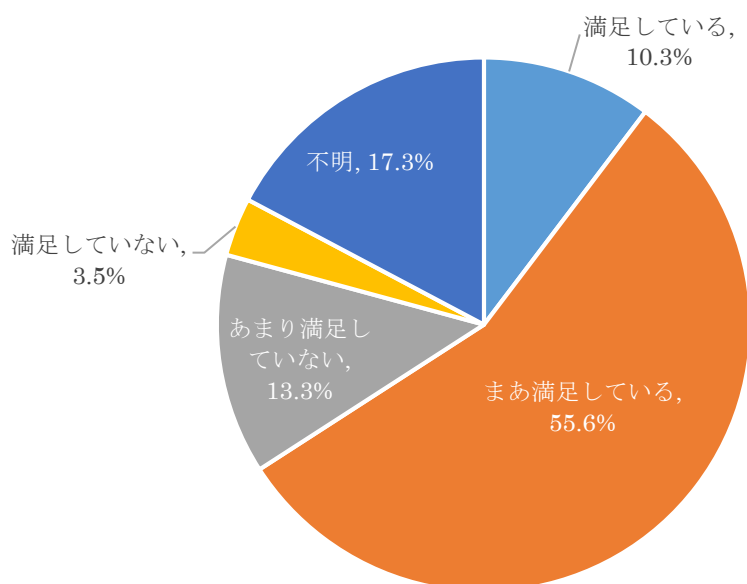


6. 子育て環境について

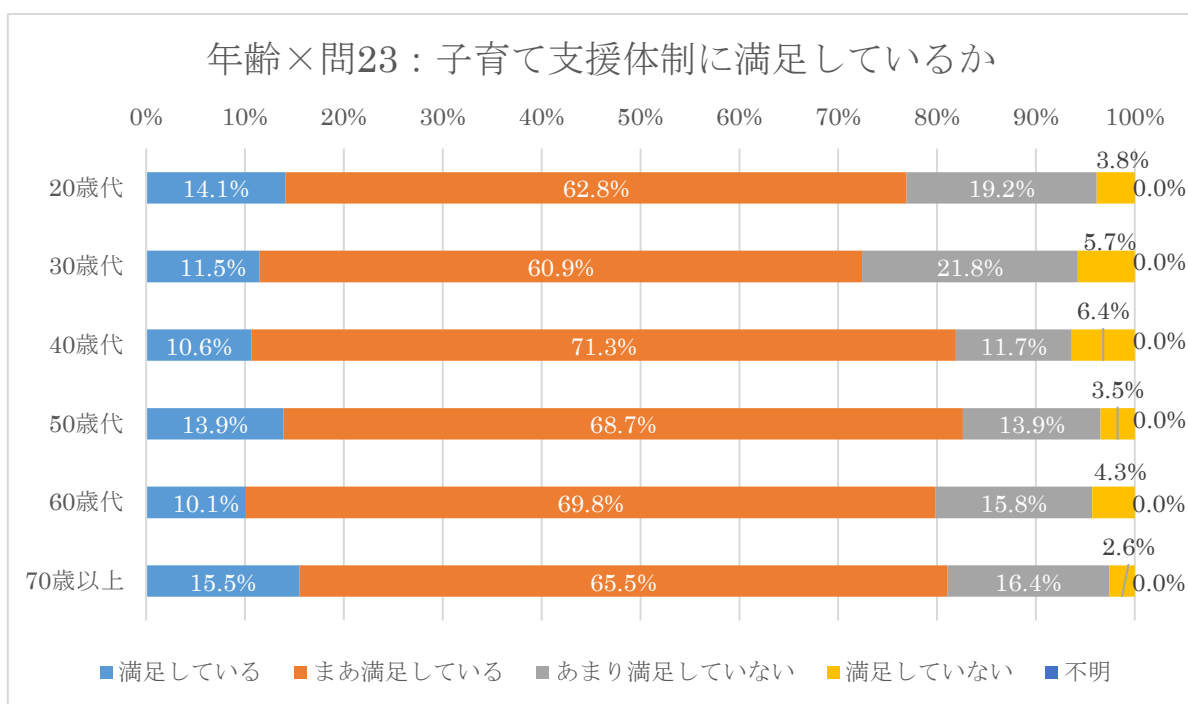
① 市の子育て支援体制に対する満足度

「まあ満足している」(55.6%)が一番多く、以下、「あまり満足していない」(13.3%)、「満足している」(10.3%)、「満足していない」(3.5%)と続いた。

問23：子育て支援体制に満足しているか



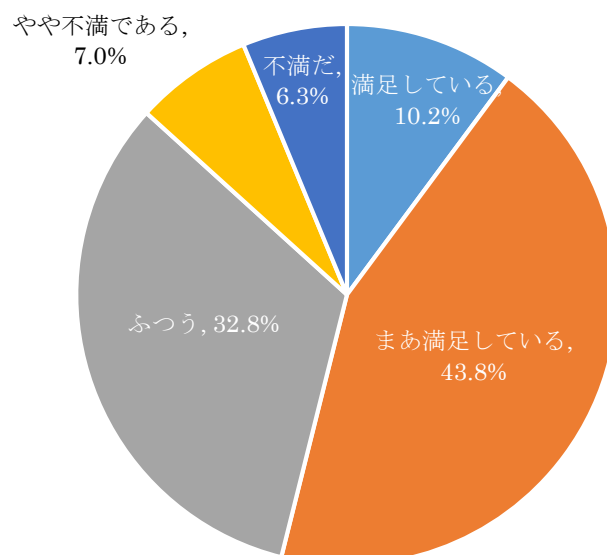
年齢別に、「満足している」と「まあ満足している」を足した割合をみると、50歳代が82.6%と最も多かった。30歳代は72.4%と最も少ない割合だった。



② 学校環境に対する親の満足度

小学生・中学生の子どもがいる人に学校環境に対する満足度をたずねたところ、「まあ満足している」(43.8%)が一番多かった。以下、「ふつう」(32.8%)、「満足している」(10.2%)「やや不満である」(7.0%)、「不満だ」(6.3%)と続いた。

問24：学校環境に満足しているか

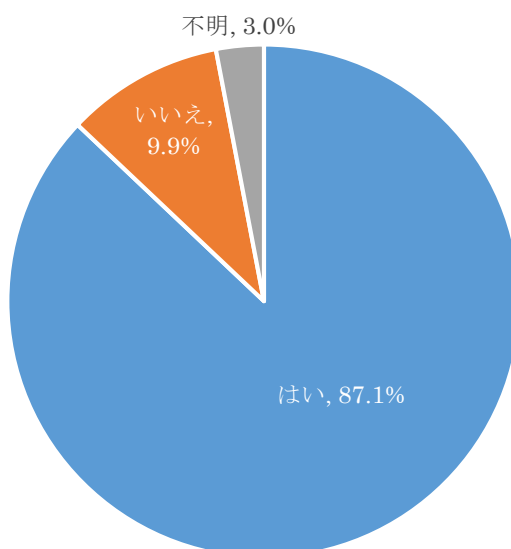


7. 一般廃棄物について

① リサイクルステーションの利用度

「リサイクルステーションを利用しているか」たずねたところ、「はい」(87.1%)、「いいえ」(9.9%)であった。

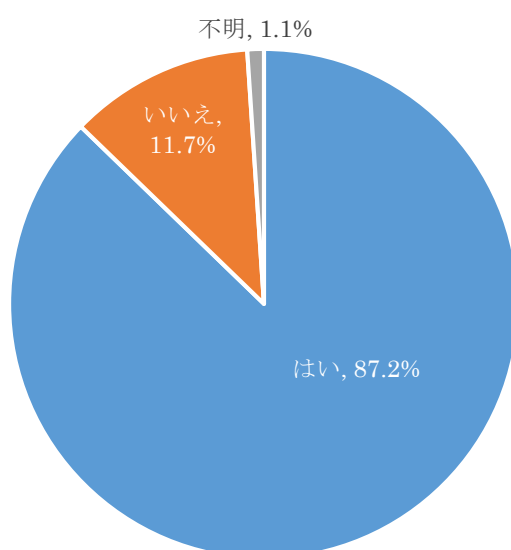
問25：リサイクルステーションを利用しているか



② 分別品目の認知度

問25で「はい」と答えた方に、「分別品目が5種類17品目（新聞・広告・雑誌・段ボール・紙パック・ミックス紙・ペットボトル・食品トレイ・その他プラスチック・アルミ缶・スチール缶・一升瓶・ビール瓶・茶色瓶・透明瓶・その他瓶・衣類）だと知っているか」についてたずねたところ、「はい」(87.2%)、「いいえ」(11.7%)であった。

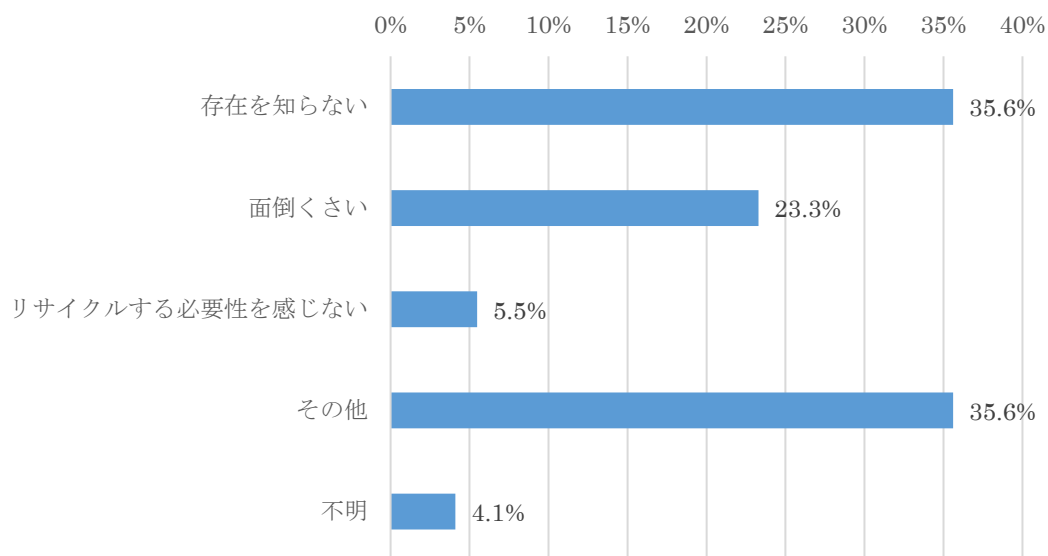
問26：分類品目が5種類17品目だと知っているか。



③ リサイクルステーションを利用しない理由

問25で「いいえ」と答えた方に、「リサイクルステーションを利用しない理由」をたずねたところ、「存在を知らない」(35.6%)と答えた人の割合が最も高かった。

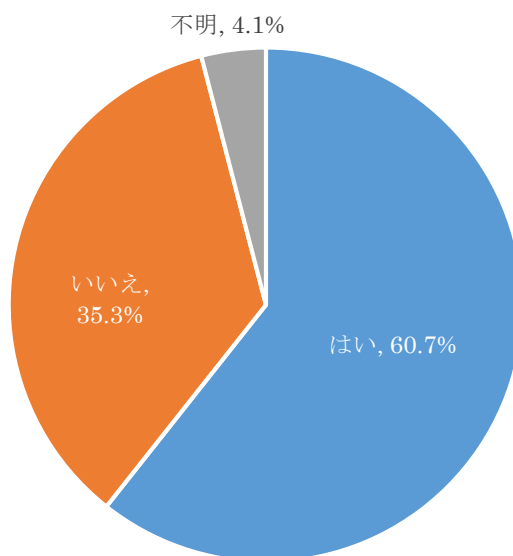
問27：リサイクルステーションを利用しない理由



④ ストックヤードの認知度

山梨市環境センターごみ焼却場の跡地に、市民の粗大ごみを受け入れる施設「ストックヤード」が整備されていることを知っているかをたずねたところ、「はい」(60.7%)、「いいえ」(35.3%)であった。

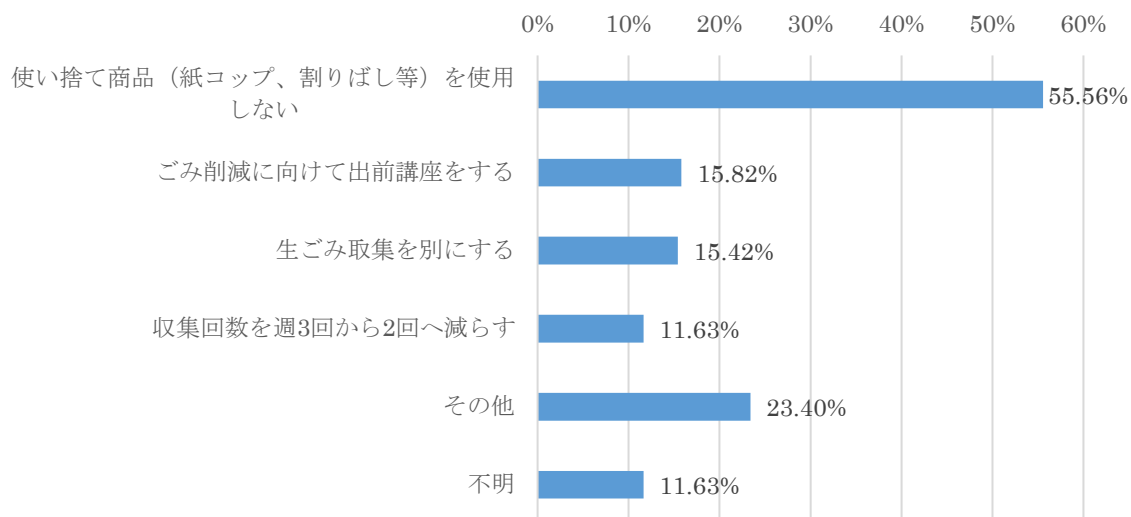
問28：ストックヤードが整備されていることを知っているか



⑤ 燃えるごみ削減に必要なこと

燃えるごみを削減するためには何が必要かをたずねたところ、「使い捨て商品（紙コップ、割りばし等）を使用しない」（55.6%）と答えた人の割合が最も高かった。

問29：燃えるごみの削減に必要なこと

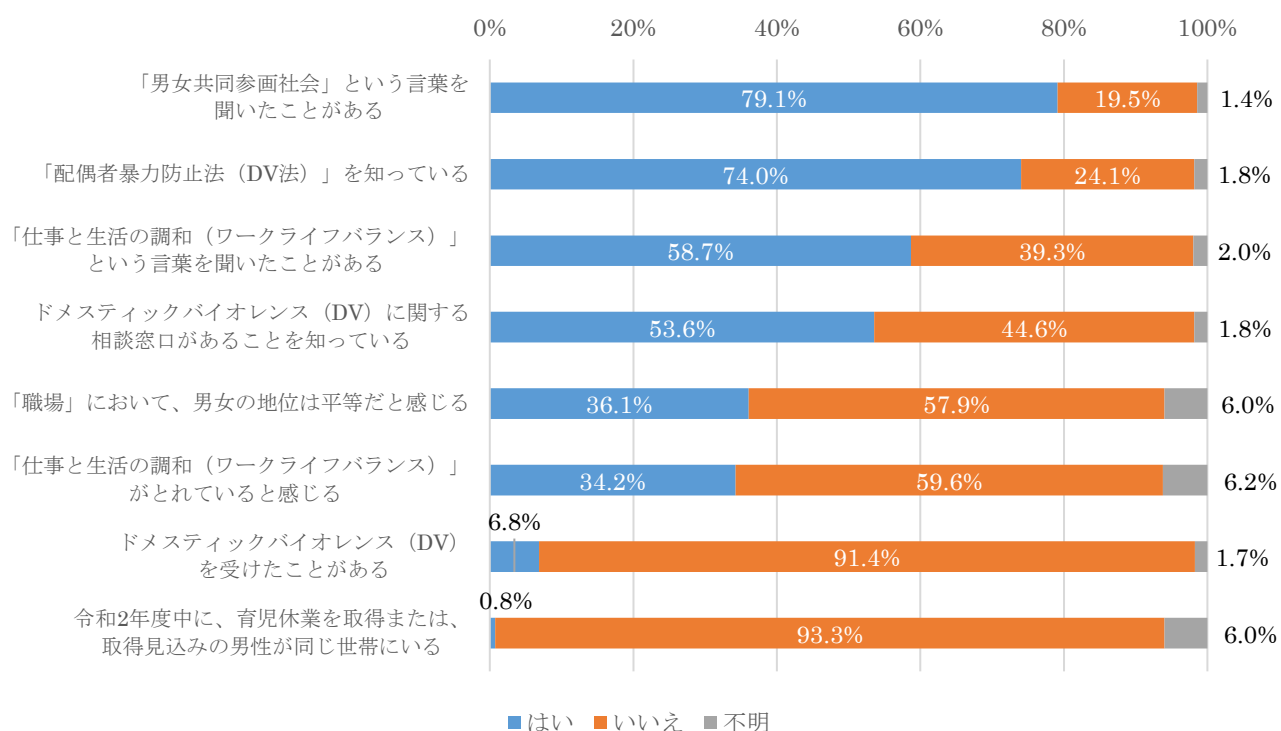


8. 男女共同参画について

「男女共同参画」という言葉の認識度は79.1%と高くなっている。

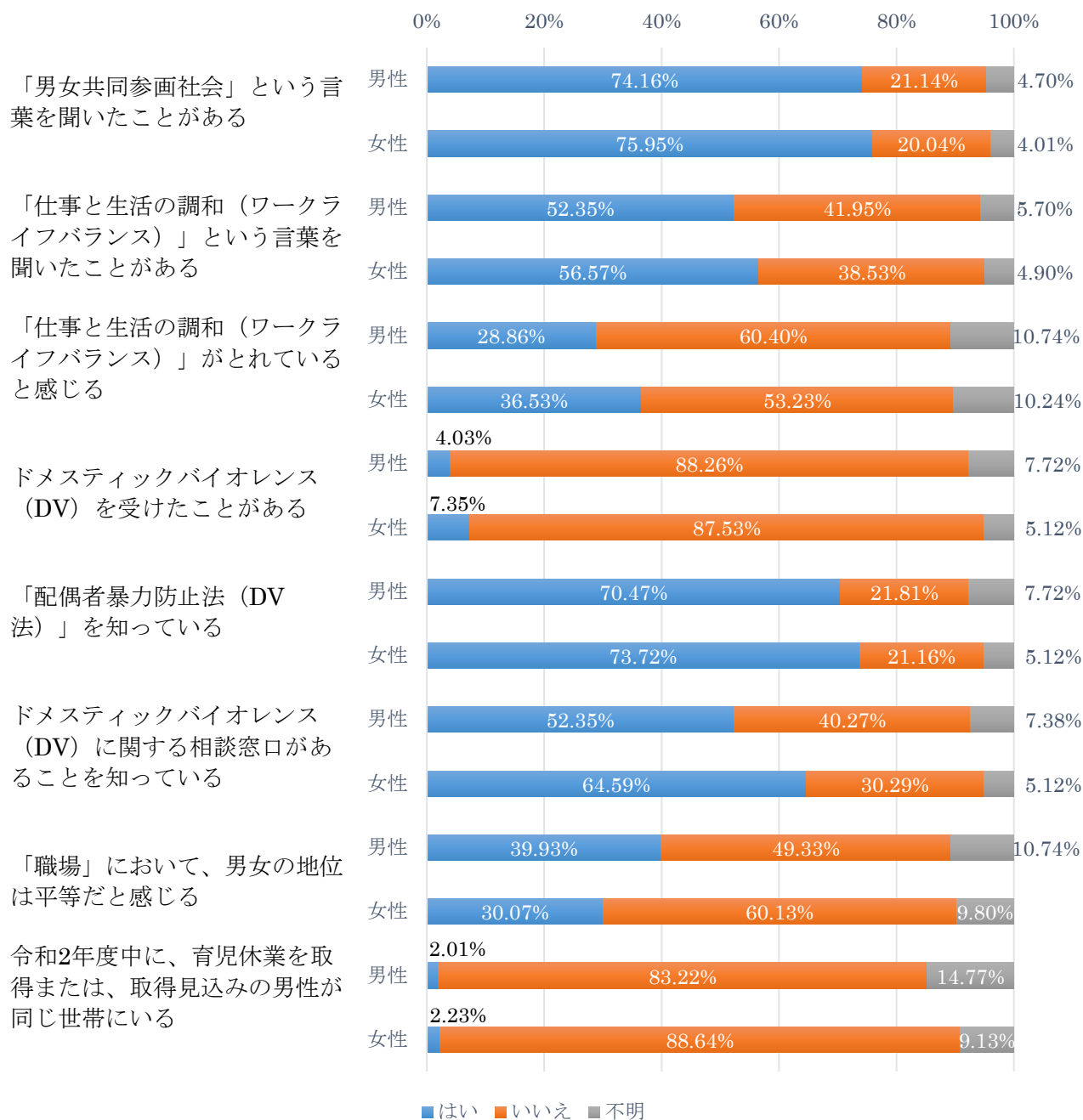
しかし、「「職場」において男女の地位が平等だと感じる」との回答は36.1%、「「仕事と生活の調和（ワークライフバランス）」がとれていると感じる」は34.2%と低い数値にとどまっている。特に、「令和2年度中に、育児休業を取得または、取得見込みの男性が同じ世帯にいる」については、0.8%と非常に低い。

問30：男女共同参画について



男女別に見ると、「職場」において、男女の地位が平等と感じている女性の割合は男性より低くなっている。

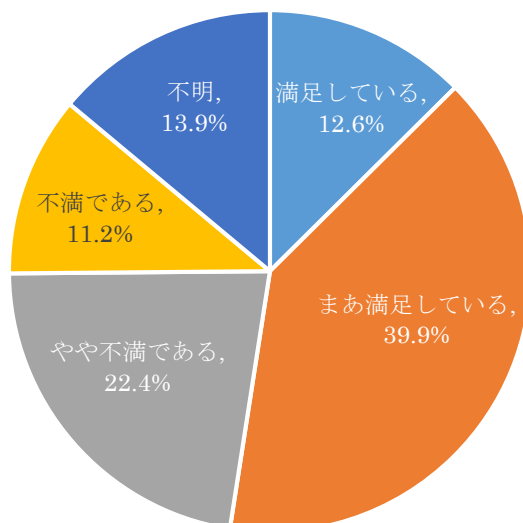
性別×問30：男女共同参画について



9. 社会資本総合整備計画について

山梨市駅南側（加納岩地区、山梨地区、日川地区等）に在住している人における山梨市駅南口開設前の駅の利用満足度についてたずねたところ、「まあ満足している」（39.9％）が一番多かった。以下、「やや不満である」（22.4％）、「満足している」（12.6％）「不満である」（11.2％）と続いた。

問31：山梨市駅南口開設前の駅の利用満足度

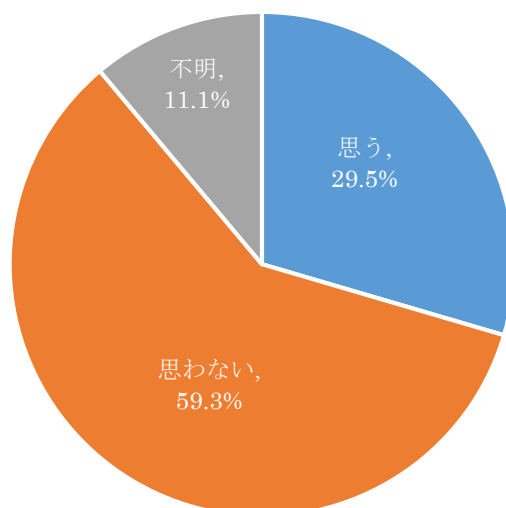


10. 介護保険事業計画について

① 認知症罹患後の生活について

認知症になっても地域で生活できるかたずねたところ、「思う」が(29.5%)、「思わない」が(59.3%)であった。

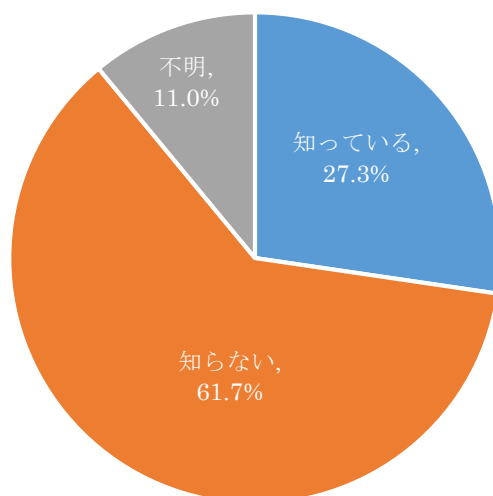
問32：認知症になっても地域で生活できると思うか



② フレイルの予防方法について

フレイルを予防する方法を知っているかたずねたところ、「知っている」が(27.3%)、「知らない」が(61.7%)であった。

問33：フレイルを予防する方法を知っているか

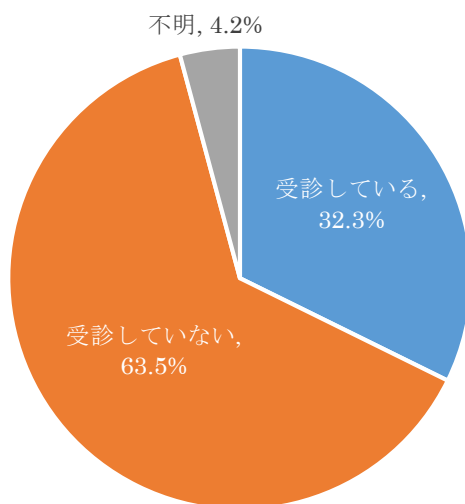


1 1. 健康増進について

① 市が実施する健診の受診状況

市で行う健診（成人健診、人間ドック、個別医療機関健診、がん検診）を受診しているかたずねたところ、「受診している」（32.3%）、「受診していない」（63.5%）であった。

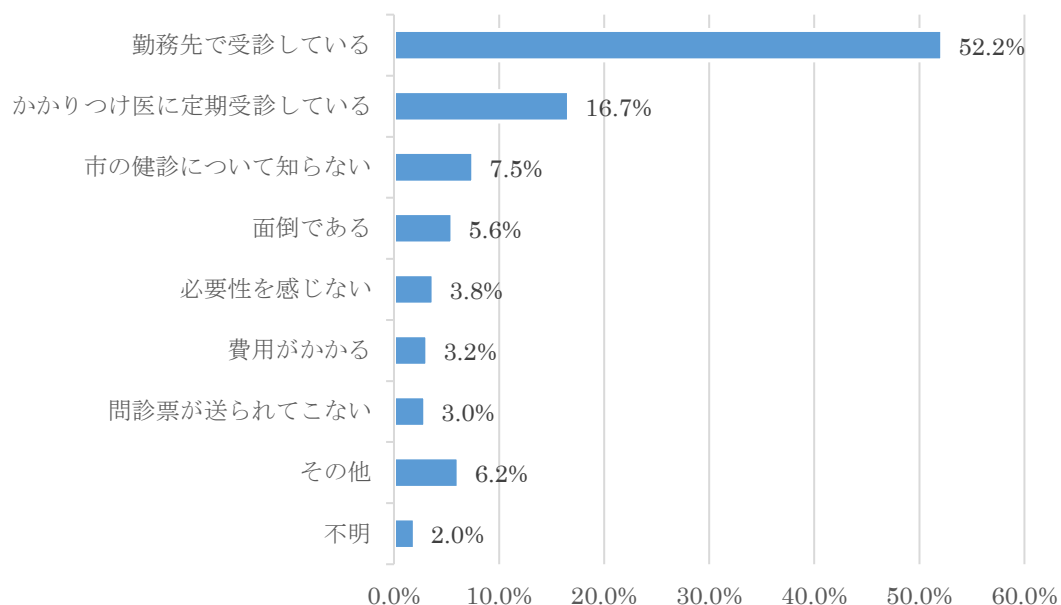
問34：市で行う健診の受診状況



② 健診を受診しない理由

「勤務先で受診している」（55.2%）が最も高く、以下「かかりつけ医に定期受診している」（16.7%）、「市の健診について知らない」（7.5%）、「面倒である」（5.6%）の順に回答が多い結果となっている。

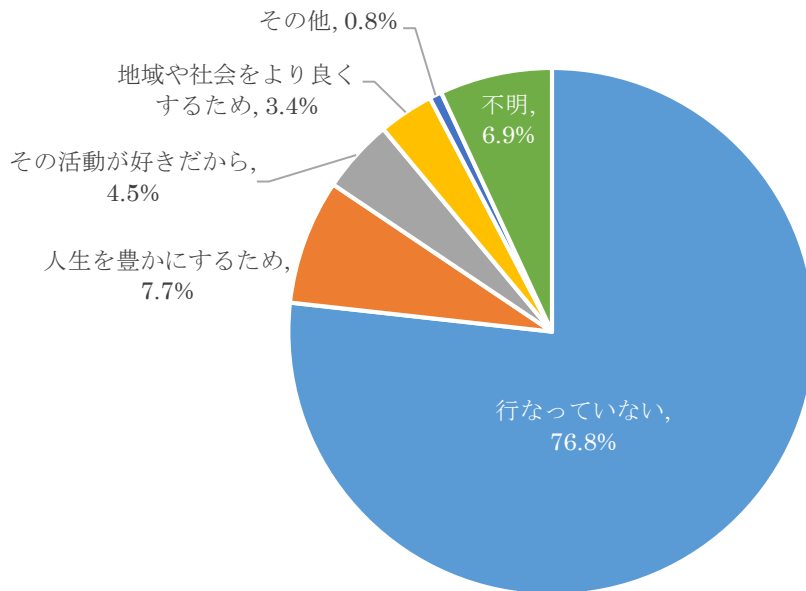
問35：健診を受診しない理由



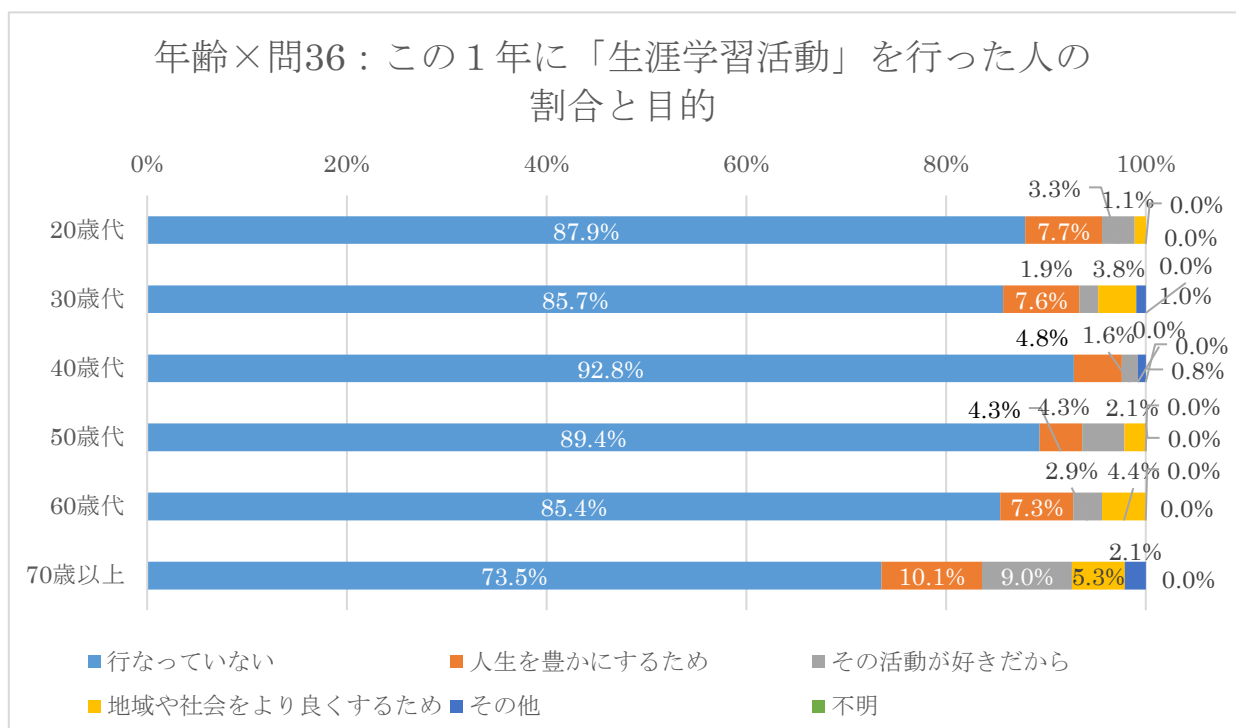
12. 生涯学習について

この1年に「生涯学習活動」を行った人の割合と目的をたずねたところ、「行っていない」(76.8%)と答えた人の割合が最も多かった。目的別では「人生を豊かにするため」(7.7%)が一番多い結果となった。

問36：この1年に「生涯学習活動」を行った人の割合と目的



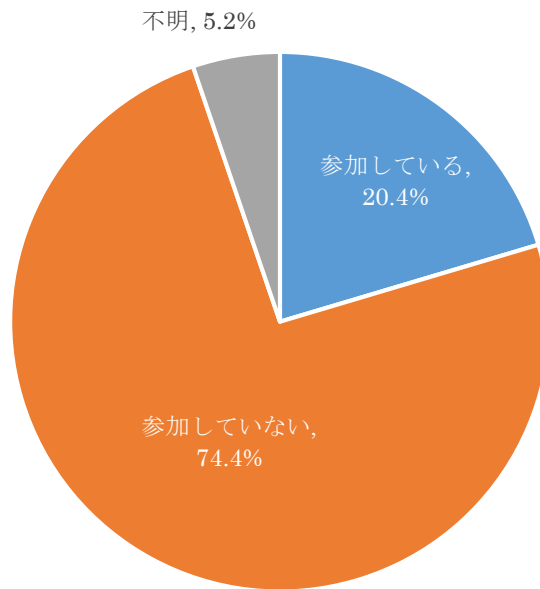
年齢別にみると、30歳代の「行っていない」の割合が高かった。目的別で見ると、「人生を豊かにするため」と答えた人は70代の割合が14.50%と最も高くなった。「その活動が好きだから」と答えた人は20歳代の割合が7.81%と最も高くなった。「地域や社会をより良くするため」と答えた人は70歳代の割合が6.87%と最も高くなった。



13. 歴史文化について

地域の歴史文化に関するイベントや祭り行事、ボランティアに参加しているかたずねたところ、「参加していない」(74.4%)の割合が最も多かった。

問32：歴史文化イベントへの参加状況



14. アンケート調査票



★マークのしかた



◆はじめに、あなたご自身のことについておたずねします。

(1) あなたの性別は

男

女

(2) あなたの年齢は

20～29歳

30～39歳

40～49歳

50～59歳

60～69歳

70歳以上

(3) あなたのお住まいは

加納岩地区

日下部地区

八幡地区

山梨地区

日川地区

後屋敷地区

岩手地区

諏訪地区

中牧地区

西保地区

三富地区

(4) あなたは、山梨市内（旧3市町村）に住んで通算何年になりますか。

1年未満

1年以上5年未満

5年以上10年未満

10年以上20年未満

20年以上30年未満

30年以上

(5) あなたの職業は（兼業の方は主な職業についてお答えください）

自営業（農林水産業）

自営業（商工業・サービス業・建設業等）

自由業（医師・弁護士・税理士・僧侶等）

会社員

公務員・団体職員

パート・アルバイト・内職

学生

専業主婦・主夫 →問7へ

無職 →問7へ

その他（具体的に ）

○問6は問5の「あなたの職業」が、「専業主婦・主夫」「無職」以外の方にお尋ねします。

問5で「専業主婦・主夫」「無職」と答えた方は、問7にお進みください。

(6) あなたの職場や通学先は

※問5の「あなたの職業」が農業の方は、主な農地の所在地をお答えください。

山梨市内

甲府市

笛吹市

甲州市

その他山梨県内（国中地域）

その他山梨県内（郡内地域）

その他（ 都・道・府・県 市・区・町・村）



★マークのしかた



○問7からは全員におたずねします。

(7) 市の主な施策のうち次の26項目について、あなたが感じている満足度、今後の重要度をおたずねします。すべての項目について、「重要度」と「満足度」それぞれの該当する箇所を選択してください。

	(A)重要度				(B)満足度			
	きわめて重要である	かなり重要である	まあ重要でない	あまり重要でない	満足している	やや満足している	やや満足していない	不満である
1 保健・医療の充実	○	○	○	○	○	○	○	○
2 防災体制の充実	○	○	○	○	○	○	○	○
3 子育て環境の充実	○	○	○	○	○	○	○	○
4 水道の安定供給	○	○	○	○	○	○	○	○
5 高齢者、障害者福祉の充実	○	○	○	○	○	○	○	○
6 防犯体制の充実	○	○	○	○	○	○	○	○
7 義務教育の充実	○	○	○	○	○	○	○	○
8 ごみ処理・環境美化の推進	○	○	○	○	○	○	○	○
9 下水道などの排水処理	○	○	○	○	○	○	○	○
10 歩道等の整備、充実	○	○	○	○	○	○	○	○
11 身近な生活道路の整備	○	○	○	○	○	○	○	○
12 行財政運営の効率化	○	○	○	○	○	○	○	○
13 国道・県道など幹線道路の整備	○	○	○	○	○	○	○	○
14 開かれた行政の推進	○	○	○	○	○	○	○	○
15 魅力ある商工業の振興	○	○	○	○	○	○	○	○
16 公共交通機関の充実（市営バス等）	○	○	○	○	○	○	○	○
17 地域資源を生かした観光振興	○	○	○	○	○	○	○	○
18 地域特性のある農業・林業の振興	○	○	○	○	○	○	○	○
19 案内・誘導表示などサインの設置	○	○	○	○	○	○	○	○
20 公園整備、環境の保全	○	○	○	○	○	○	○	○
21 文化遺産の保存、地域文化の継承	○	○	○	○	○	○	○	○
22 公営住宅や宅地の整備	○	○	○	○	○	○	○	○
23 生涯学習の推進、文化・スポーツの振興	○	○	○	○	○	○	○	○
24 NPOなど市民活動の支援	○	○	○	○	○	○	○	○
25 男女共同参画の推進	○	○	○	○	○	○	○	○
26 太陽光などの自然エネルギーの普及促進	○	○	○	○	○	○	○	○

★マークのしかた



◆第2次山梨市まちづくり総合計画「中期計画」に示された指標等についておたずねします。

(8) 鉄道やバスなどの公共交通機関に満足していますか。

- 満足している まあ満足している やや不満である。 不満である

(9) 老後の備えに不安はありますか。

- 不安がある やや不安である あまりない まったくない

(10) 地域で開催しているスポーツイベントや体育行事に参加していますか。

- はい いいえ

(11) かかりつけ医を決めていますか。

- はい いいえ

(12) 商品やサービスの購入時に日ごろからトラブルがないように心がけていますか。

- はい いいえ

○問13～15は65歳以上の方におたずねします。65歳未満の方は問16に進んでください。

(13) 日ごろ、食料品や日用品の買い物に不便を感じていますか。

- 感じている やや感じる あまり感じない 感じない

(14) 今、何かに生きがい、やりがいを感じていますか。

- 感じている やや感じる あまり感じない 感じない

(15) 訪問診療を受けていますか。

- 受けている 受けていない

(16) あなたは今後のお住まいについてどのようにお考えですか。

- 現在の住まいに住み続けたい
 山梨市内の他の場所に引っ越したい（引っ越す予定）
 市外に引っ越したい（引っ越す予定）
 一旦市外に引っ越すが、いずれは戻りたい（ 歳頃）
 わからない

★マークのしかた



◆防災についてあなたのお考えをおたずねします。

(17) 市の指定避難所や安全な避難場所を知っていますか。

- 知っている 知らない

◆地域防災計画に示された指標等についておたずねします。

(18) 災害に強いまちづくりを推進するため、具体的にどのような取り組みが必要とお考えですか。すべての項目について、あなたのお考えに近いものを選択してください。

		必要度			
		絶対必要である	かなり必要である	場合によっては必要である	必要でない
1	地域の自主防災組織の育成・強化	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2	避難所や避難経路の周知・整備	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3	耐震化の推進など、危険な地域や建物の調査・改善	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4	防災情報の伝達体制の整備	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5	消防団員の育成・確保	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6	救命救急・搬送体制の整備	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7	緊急輸送路の確保・整備	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

(19) 災害用の非常用持ち出し品や備蓄品を用意していますか。

- 用意している 用意していない 今後用意したいと思う

(20) 市や区などが行う自主防災組織の防災訓練や講習会に参加していますか。

- 参加している 参加していない

(21) 市の指定避難所や安全な避難場所を確認していますか。

- 確認している 確認していない

(22) 気象情報・防災情報を得る手段として、必要だと思われるものはどれですか。（複数回答可）

- 防災行政無線放送 電子メール配信（自己申請登録型）
 SNS（Twitter, Facebook等） ケーブルテレビ文字放送
 スマートフォンアプリによる配信
 その他（具体的に： _____)

★マークのしかた



◆第2次山梨市まちづくり総合計画「中期計画」で示された子育て環境の指標についておたずねします。

(23) 市の子育て支援体制に満足していますか。

- 満足している まあ満足している あまり満足していない
 満足していない

○問24は小学生・中学生のお子さんをもつ方におたずねします。

(24) 学校環境に満足していますか。

- 満足している まあ満足している ふつう
 やや不満である 不満である

◆一般廃棄物処理基本計画で示された指標についておたずねします。

(25) リサイクルステーションを利用していますか。

- はい →問26へ いいえ →問27へ

○問25で「はい」と答えた方におたずねします。

(26) 分別品目が5種類17品目（新聞・広告・雑誌・段ボール・紙バック・ミックス紙・ペットボトル・食品トレイ・その他プラスチック・アルミ缶・スチール缶・一升瓶・ビール瓶・茶色瓶・透明瓶・その他瓶・衣類）だをご存知ですか。

- はい いいえ

○問25で「いいえ」と答えた方におたずねします。

(27) 利用しない理由はなんですか。

- 存在を知らない リサイクルする必要性を感じない
 面倒くさい
 その他（具体的に： ）

(28) 山梨市環境センターごみ焼却場の跡地に、市民の粗大ごみを受入れる施設「ストックヤード」が整備されていることをご存知ですか。（10kgあたり250円）

- はい いいえ

(29) 燃えるごみを削減するためには何が必要と思いますか。（複数回答可）

- 収集回数を週3回から2回へ減らす
 生ごみ収集を別にする
 ごみ削減に向けて出前講座をする
 使い捨て商品(紙コップ、割りばし等)を使用しない
 その他（具体的に： ）

★マークのしかた



◆第3次山梨市男女共同参画基本計画で示された指標についておたずねします。

(30) 次のすべての項目について、あなたのお考え、あるいは認識度、状況に近いものを「はい」・「いいえ」のうち、どちらか選択してください。

	はい	いいえ
1 「男女共同参画社会」という言葉を聞いたことがある	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2 「仕事と生活の調和（ワークライフバランス）」という言葉を聞いたことがある	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3 「仕事と生活の調和（ワークライフバランス）」がとれていると感じる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4 ドメスティックバイオレンス（DV）※を受けたことがある	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5 「配偶者暴力防止法（DV法）」を知っている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6 ドメスティックバイオレンス（DV）に関する相談窓口があることを知っている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7 「職場」において、男女の地位は平等だと感じる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8 令和2年度中に、育児休業を取得または取得見込みの男性が同じ世帯にいる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

※ドメスティックバイオレンス（DV）…夫婦・恋人同士など親しい間で身体的・心理的暴力を受けること

◆社会資本総合整備計画で示された指標についておたずねします。

○問31は山梨市駅南側（加納岩地区、山梨地区、日川地区等）にお住まいの方におたずねします。

(31) 市では、山梨市駅南口を今年度中の供用開始に向け整備を進めていますが、南口開設前の駅の利用満足度について、あなたのお考えに近いものを選択してください。

- 満足している まあ満足している やや不満である 不満である

◆介護保険事業計画に示された指標等についておたずねします。

(32) 認知症になっても地域で生活できると思いますか。

- 思う 思わない

(33) フレイルを予防する方法を知っていますか。

※フレイル…加齢により体や心の働きが弱くなった状態

- 知っている 知らない

★マークのしかた



(39) その他、山梨市のまちづくりや行政運営に関するご意見・ご要望がございましたら、ご記入ください

調査は以上です。

ご協力いただき、誠にありがとうございました。

- この調査票は、同封の返信用封筒に入れていただき、令和2年9月11日（金）までに、ご投函くださいますよう、お願いいたします。切手は不要です。

★マークのしかた



◆第3次山梨市健康増進計画、第2期データヘルス計画、第3期特定健診等実施計画に示された指標等についておたずねします。

(34) 市で行う健診（成人健診、人間ドック、個別医療機関健診、がん検診）を受診していますか。

受診している →問36へ

受診していない →問35へ

○問34で「受診していない」と答えた方におたずねします。

(35) 受診しない理由を次の中から1つ選択してください。

勤務先で受診している

市の健診についてよく分からない

問診票が送られてこない

必要性を感じない

面倒である

費用がかかる

かかりつけ医に定期受診している

その他（具体的に：

）

◆山梨市生涯学習推進計画に示された指標等についておたずねします。

(36) あなたはこの1年くらいに「生涯学習活動」を行いましたか。行った方は、その目的や理由にあてはまるものを選択してください。（複数回答可）

行っていない

人生を豊かにするため

その活動が好きだから

地域や社会をより良くするため

その他（具体的に：

）

◆歴史文化についておたずねします。

(37) 地域の歴史文化に関するイベントや祭り行事、ボランティアに参加していますか。

参加している

参加していない

◆新型コロナウイルス対策についておたずねします。

(38) 新型コロナウイルス感染症は依然として猛威を奮っており、市民生活に様々な影響が出ていますが、あなたが困っていることや今後市に必要と考える対策・取組みについて、ご意見をお聞かせください。